Panasonic®

NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

取扱説明書
コードレス電話機

品番 VE-GP02DL（ブイ イー ジー ピー ディー エル）　親機 VE-GP02………1台　子機 KX-FKN520…1台

VE-GP02DW（ブイ イー ジー ピー ディー ダブリュー）　親機 VE-GP02………1台　子機 KX-FKN520…2台

VE-GP02DL

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、コードレス電話機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（10～12ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは「さくいん」が便利です。(☞ 78 ～ 79 ページ)

準　備

すぐに使う

必ずお読みください

各部のなまえとはたらき

電　話

■こんな機能があります

選んでケータイ（☞ 60ページ）

携帯電話に通話料金（事業者）を選んでかけるサービスを使うとき、電話帳とワンタッチダイヤルの内容を一括して変更できます。

ボイスセレクト（☞ 59ページ）

外線通話中の音質を「低音強調」「標準」「高音強調」の3段階で切り替えることができます。

双方向子機間通話（☞ 33ページ）

子機どうしで双方向の内線通話ができます。家族間のちょっとした連絡に便利です。
● VE-GP02DLは子機の増設が必要です。

子機増設6台対応（☞ 65ページ）

付属の子機を含めて最大6台まで子機を増設できます。

内線通話中の外線通話対応

内線通話中に、別の親機または子機で電話をかけたり、受けたりすることができます。
● VE-GP02DLは子機の増設が必要です。

留守番電話

ナンバー・ディスプレイ

お好みに機能を変える

増設子機／ドアホン

必要なとき

困ったときには

- 使いかたでお困りのときは、**別添付の「困ったときには」をお読みください。**

（内容）
ADSL ／ ISDN 回線／ホームテレホンに接続するとき／並列に接続するとき
故障かなと思ったとき／よくある質問／こんな表示が出たら

はじめに

本書は、VE-GP02DL と VE-GP02DW の 2 機種を共用して説明しています。
機種によって使える機能や操作が一部異なります。本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

VE-GP02DL ： 子機 1 台付き	VE-GP02DW ： 子機 2 台付き

● パソコンを使って、本機の製品情報などをインターネットのホームページ上で見ることができます。

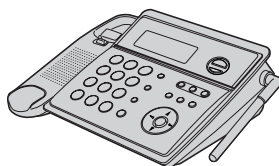
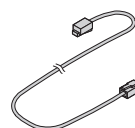
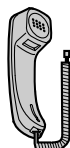
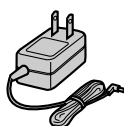
パナソニック 電話機ホームページ	http://panasonic.jp/phone/

本体と付属品・添付品

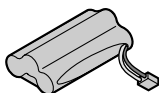
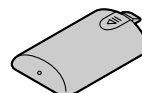
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

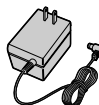
本　体　と　付　属　品

確認したら□に
チェックマーク☑を
入れましょう。

□ 本体....................1 台

□ 電話機コード
(長さ約 1.8 m)
............................1 本
(☞ 6 ページ)

□ 受話器................1 台
(☞ 6 ページ)

□ 親機用 AC アダプター
(長さ約 1.8 m)
............................1 個
(☞ 6 ページ)

□ 壁掛け用木ねじ・
ワッシャー
(親機・子機共用)
.......................各 2 個
(☞ 72 ページ)

□ コードレス子機
.........1 台 (※ 2 台)
(別売品 ☞ 裏表紙)

□ 子機用電池パック
.........1 個 (※ 2 個)
(☞ 7 ページ)
(別売品 ☞ 裏表紙)

□ 子機用電池カバー
.........1 個 (※ 2 個)
(☞ 7 ページ)

□ 子機用充電台
.........1 個 (※ 2 個)
(☞ 7 ページ)

□ 子機用 AC アダプター
(長さ約 1.8 m)
.........1 個 (※ 2 個)
(☞ 7 ページ)

□ 壁掛け用木ねじ・
ワッシャー
(親機・子機共用)
...各 2 個 (※各 4 個)
(☞ 72 ページ)

※ VE-GP02DW の場合の個数です。

添　付　品

□ 取扱説明書 (本書)................ 1 冊
□ 困ったときには .... 1 冊
□ 保証書..................................... 1 式

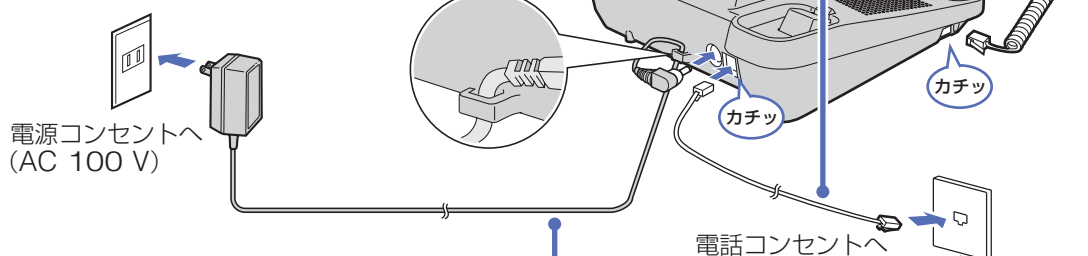
親機を接続する

親機や子機を壁掛けすることもできます。壁掛けのしかた（☞ 72 ページ）

1 アンテナを立てる

2 受話器を取り付ける

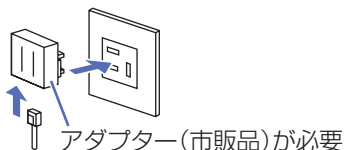
3 電話機コード（付属品）をつなぐ

- **ADSL ／ ISDN 回線／ホームテレホンに接続するときや、並列に接続するとき**（☞ 別添付の「困ったときには」）
- **ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき**（☞ 51 ページ）

4 親機用 AC アダプターをつなぐ（品番：ADA007AEL）

電話の回線種別（ダイヤル／プッシュ）の設定が自動的に始まります

カイセン　チェックチュウ

左記の表示中は、ボタン操作をしないでください（正しく設定できません）

設定が終わったら、日付・時刻を表示する（日付・時刻を合わせるとき ☞ 63 ページ）

■ カイセン　シュベツヲ セッテイ　シテクダサイ **が表示されたとき**（☞ 63 ページ「手動で電話の回線種別を設定する」）

お願い

- 本体と電源コンセントの接続には、付属の親機用 AC アダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

お知らせ

- 電話機コードを接続せずに放置すると、約 20 分後に次々と画面が切り替わり、音楽が聞こえます。
  ➡ **電話機コードを接続し、AC アダプターを抜き差しすると、回線種別の設定が自動的に始まります。**
- 本機をご使用になるにあたって、NTT のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT へご連絡ください。ご連絡された日から **「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの 116 番**（通話料金無料）へお問い合わせください。（現在お客様所有の電話機をご使用の場合、NTT への連絡は不要です）

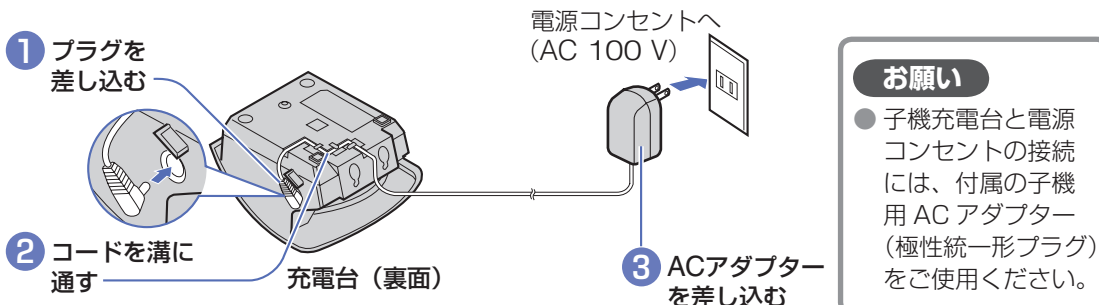
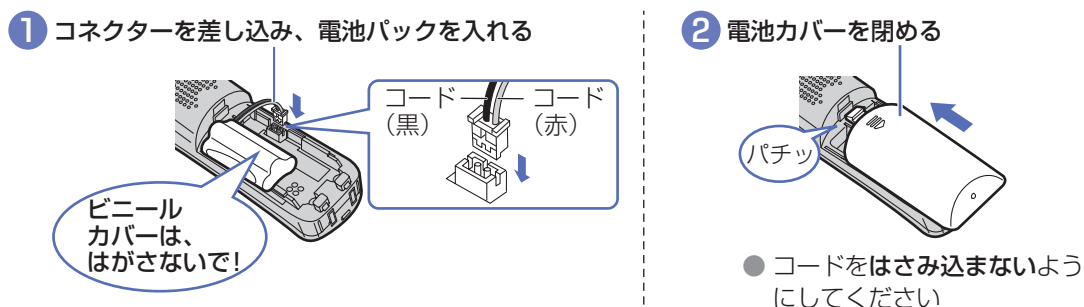
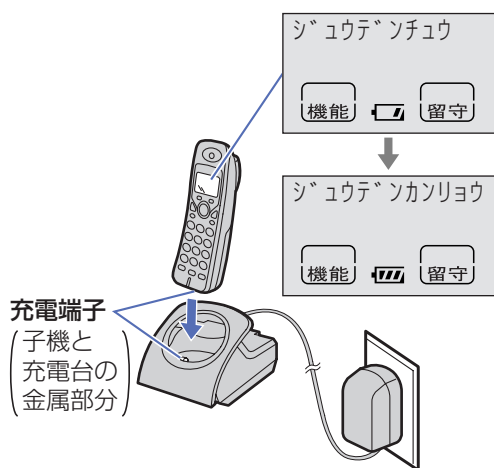
子機の電池を充電する

1 子機用 AC アダプターを取り付ける（品番：PFAP1009）

お願い

- 子機充電台と電源コンセントの接続には、付属の子機用 AC アダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

2 電池パックを入れる

- コードを**はさみ込まない**ようにしてください

3 10 時間以上充電する（充電する時間が短いと、使える時間が短くなります）

■ ディスプレイに何も表示されなかったり、▭ だけが表示されるとき

➡ 数分間、充電台に置いたままにすると、「ジュウデンチュウ」が表示されます。

お願い

- 親機の AC アダプターをつなぎ、子機に「圏外」と表示されていない状態で充電してください。（親機の電源が入っていないときや子機が圏外になっているときは、充電時間が長くかかります）
- 充電端子が汚れたら、充電できません。汚れたときはふいてください。（☞ 71 ページ「お手入れ」）

お知らせ

- 電池パックを交換するとき（☞ 70 ページ）
- **1 週間以上子機を充電台から外したり、1 週間以上子機用 AC アダプターを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックを子機から外してください。（外しかた ☞ 70 ページ「子機の電池パックを交換するとき」）**

  ➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量が少なく表示されます。充電してお使いください。

すぐに使う

初めて子機をお使いになるときは、必ず充電してください。（☞ 7 ページ）

電話をかける

❶ 充電台から子機を取り、 を押す

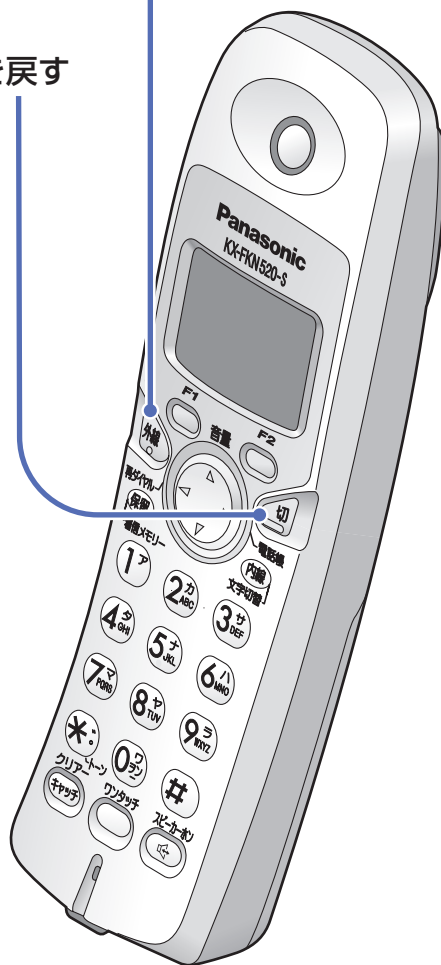
❷ 電話番号をダイヤルする

❸ 終わったら 切 を押し、充電台に子機を戻す

電話を受ける

❶ 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

- 充電台に置いていないときは
  ➡ 外線 を押す

❷ 終わったら 切 を押し、充電台に子機を戻す

電話をかける

① 受話器を取る

② 電話番号をダイヤルする

③ 終わったら、受話器を戻す

電話を受ける

① 呼出音が鳴ったら、受話器を取る

② 終わったら、受話器を戻す

留守セットする／解除する

① お出かけ前に 留守 を押して点灯させる

➡ 応答メッセージが流れ、留守セットされる

② 帰ってきたら 留守 を押して消灯させる

➡ 留守セットが解除され、用件が録音されていれば再生される

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

電池パックについて

■分解・改造しない

分解禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■指定の電池パック以外は使用しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■⊕⊖端子を金属などに接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

つづく

危険

電池パックについて

■専用の充電台と AC アダプターを使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■液もれしたとき、“液”が目に入ると危険

失明の原因になります。

●こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

● AC アダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因になります。

禁止

●ぬらした場合は、AC アダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■AC アダプター・コードを破損するようなことはしない

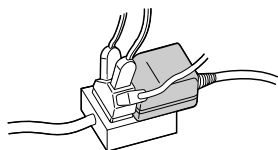
禁止

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

禁止

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

安全上のご注意　必ずお守りください

警告

■ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

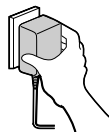
ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■雷が鳴ったら親機やACアダプター・電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

■ACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ACアダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

■親機のアンテナに注意

誤って目にあてると、けがの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

つづく

設置場所（こんなところには置かないでください）

● **ピアノなどの上**
➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本体の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● **火気や熱器具の近く**
➡ 変形や故障の原因になります。

● **電気製品（テレビ、電子レンジ、パソコンなど）の近く**
➡ 子機が使えなくなる原因になります。
（詳しくは ☞ 14 ページ）

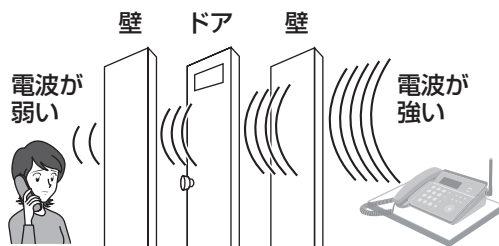
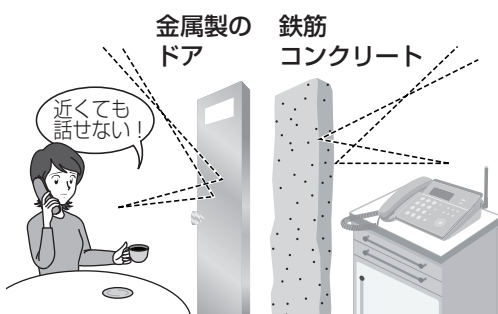
● **夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く**
➡ 35℃以上、5℃以下になるところでは、誤動作・変形・故障の原因になります。

● **寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

コードレス子機について

● **親機と子機の間に下記のような障害物などがあると、電波が遮られて極端に弱くなります。このため親機との距離が近くても、プツプツ音がして電話の声がとぎれたり、子機に「圏外」と表示されて使えないことがあります。**
・金属製のドアや雨戸
・アルミはく入りの断熱材が入っている壁
・コンクリートやトタン製の壁
・親機と別の階で子機を使うとき
（親機を 1 階、子機を 2 階で使うときなど）
・親機と別の家屋で子機を使うとき
（親機を母屋、子機を離れで使うときなど）

● **親機と子機の間に何も障害物がない場合、約 100m 以内の距離で使えます。**

● **木造の家屋内でも、親機と子機の間に壁などの障害物が多くなると電波が弱くなるため、親機と別の階や親機から離れた部屋では使えないことがあります。**
➡ 親機をなるべく障害物が少なくなるようなところに設置してください。

● **補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入ることがあります。**
➡ 聞き取りにくいときは、親機をお使いください。

コードレス子機の傍受について

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使っての通話は、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機を使用されることをお勧めします。

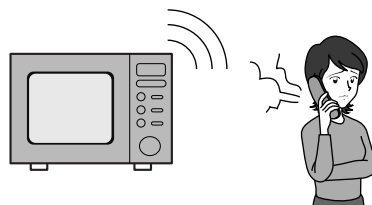
● **傍受（ぼうじゅ）とは、**無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

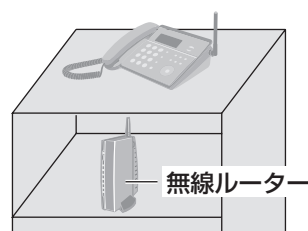
正しくお使いいただくためのお願い

コードレス子機について

電波の干渉について

本機のコードレス子機は、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。

- **電子レンジなどを使用中に、近くで本機のコードレス子機を使用すると、電話の声がとぎれたり、使えなくなることがあります。**
  ➡ 親機は電子レンジなどから離して設置し（めやす：約 3m 以上）、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。

- **無線 LAN 機器（ルーター、AV 機器、防犯機器など）を使用している環境で本機のコードレス子機を使うと、電話の声がとぎれたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。**
  ➡ 親機や子機を、無線 LAN 機器からなるべく離してご使用ください。
  右記のように本機と無線 LAN 機器本体を上下に設置すると、干渉を回避できることがあります。

（例：無線ルーターを設置する場合）

- **その他、下記の機器でも、2.4 GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、電話の声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。**
  ➡ なるべく、設置場所や使用場所を離してください。

・ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）	・工場や倉庫などの物流管理システム
・ゲーム機のワイヤレスコントローラー	・鉄道車両や緊急車両の識別システム
・万引き防止システム（書店や CD ショップなど）	・マイクロ波治療器
・アマチュア無線局	・その他、Bluetooth™ 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

- **本機のコードレス子機は、2.4 ～ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は 80 m です。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。**

2.4FH8

電波に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の AC アダプターを抜いて、お客様ご相談センター（☞ 74 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞ 74 ページ）へお問い合わせください。

その他

- 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

- 本機を分解・改造することは法律で禁じられています。
  故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。

- 登録した内容（電話帳など）で重要なものは、必ずメモするなどして保管してください。
  ➡ 使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたときは、メモリーに記憶した内容が変化・消失する場合があります。
  上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

- 停電時は、親機の受話器を使って「外に電話をかける・受ける」ができます。
  その他の機能や子機の電話機能は使えません。（☞ 71 ページ）

廃棄・譲渡・返却のとき（初期化）

本機は、お客様固有の情報（登録した内容や用件録音など）をメモリーに記憶できます。
本機を廃棄、譲渡、返却する際には、お客様固有の情報の流出による不測の損害などを回避するために、記憶した情報を下記の操作で消去してください。

親　機

1 機能/修正 を押し、 を押す

2 決定 を押す

```
シュッカジ゛ヘ　モト゛ス
　　　　[ケッテイ]オス
```

3 ＊ を押す
➡ 親機に記憶した情報が消去される

```
スヘ゛テ　ショキカシマス
ハイ=＊　イイエ=#
```

⋮

4 決定 を押す

```
サイキト゛ウカ゛ヒツヨウ
テ゛ス　[ケッテイ]オス
```

子　機

1 機能 F1 を押し、▲▼ で「シュッカジへモドス」を選ぶ

```
シュッカジ゛ヘ　モト゛ス
```

2 登録 F1 を押す

3 ＊ を押す
➡ 子機に記憶した情報が消去される

```
スヘ゛テ　ショキカシマス
ハイ=＊　イイエ=#
```

⋮

4 F1 を押す

```
サイキト゛ウカ゛ヒツヨウ
テ゛ス　　[F1]オス
```

各部のなまえとはたらき（全体図）

親　機

■ 正面／右側図

■ 背面／左側図

アンテナ
必ず立てる

スピーカー
呼出音が鳴ったり、
モニター を使用中に
相手の声が聞こえる

受話器コード

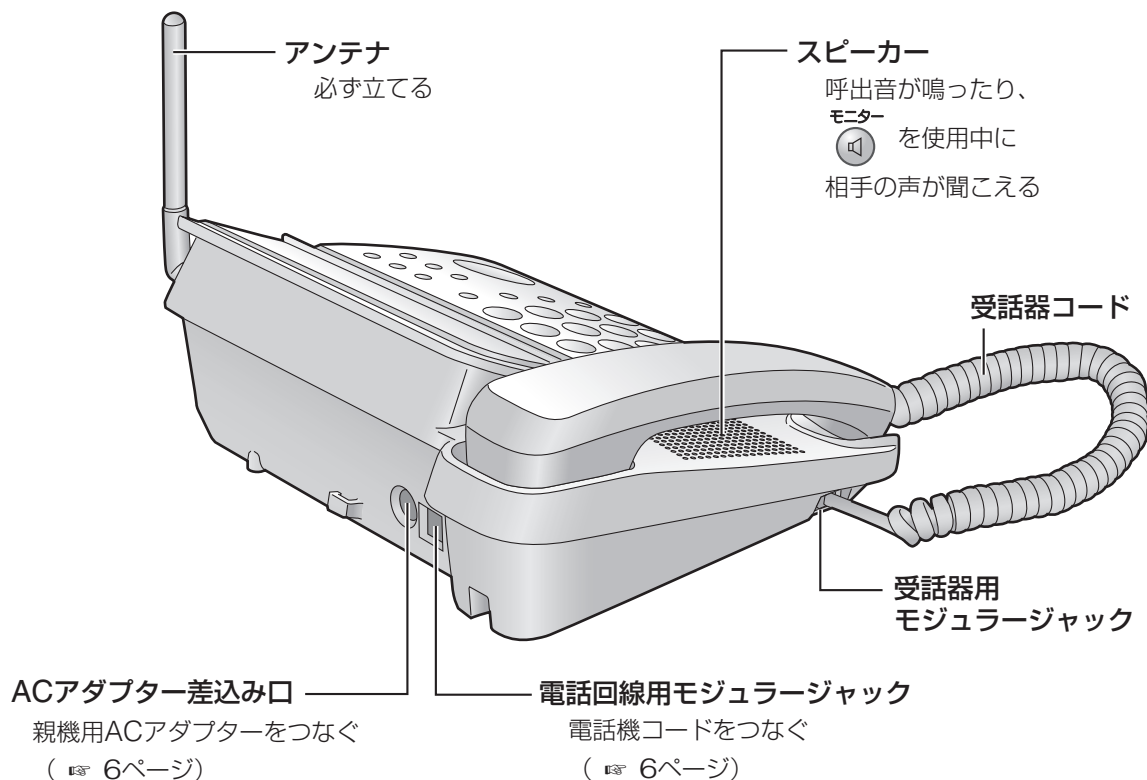
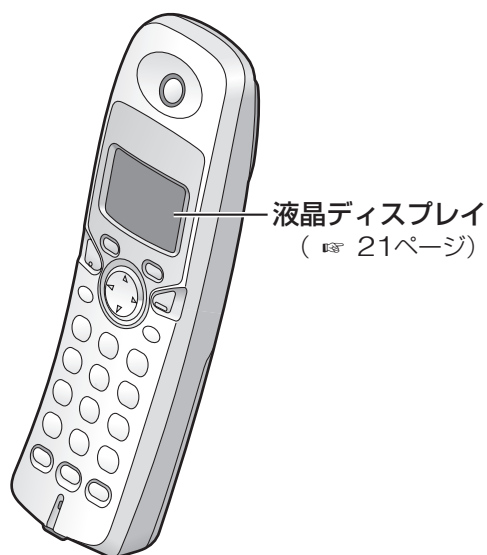
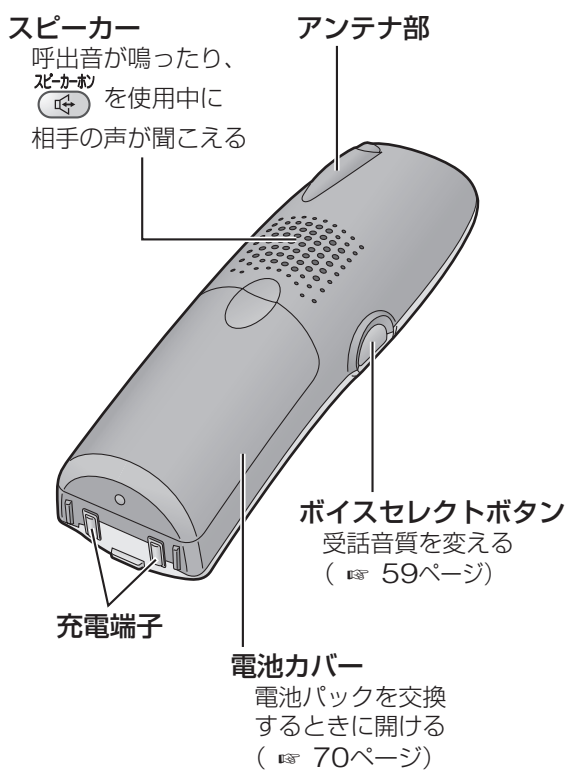
受話器用
モジュラージャック

ACアダプター差込み口
親機用ACアダプターをつなぐ
（ ☞ 6ページ）

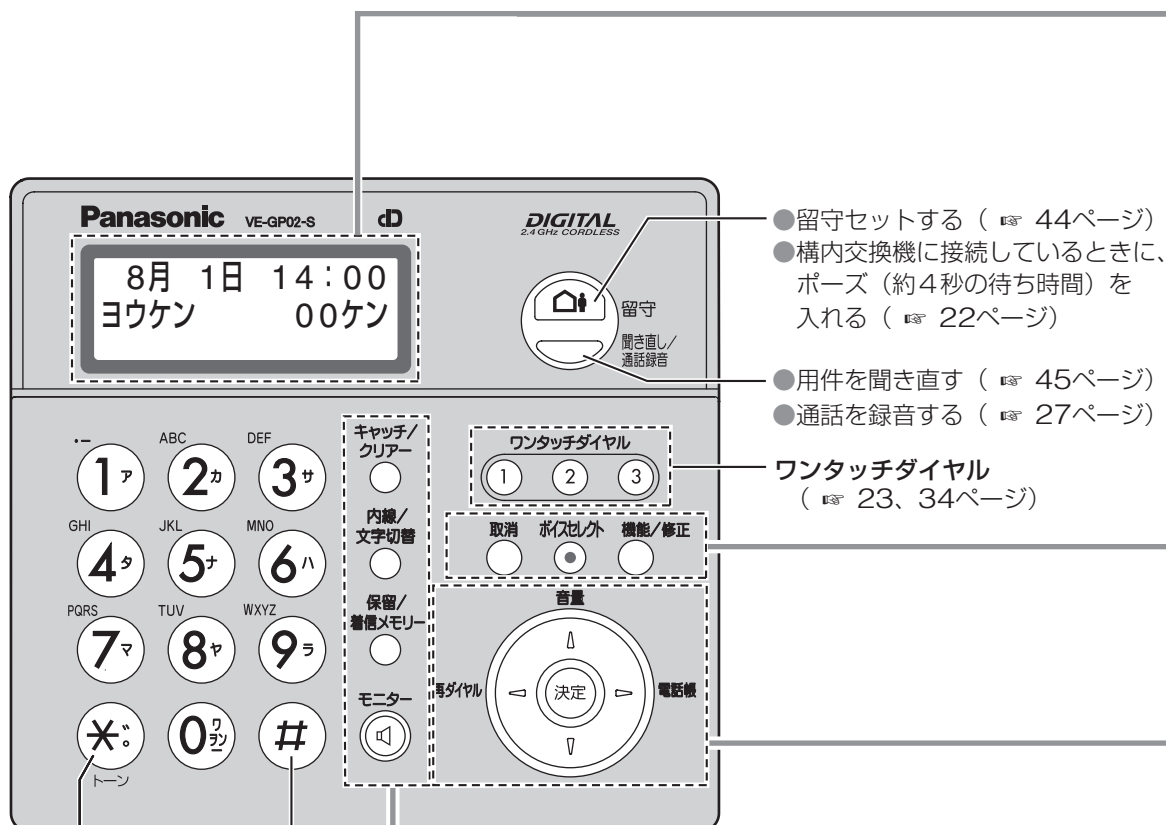
電話回線用モジュラージャック
電話機コードをつなぐ
（ ☞ 6ページ）

子　機

■ 正面

■ 背面

子機用充電台

各部のなまえとはたらき（親機操作部）

操作パネル

キャッチ／クリアー
- ●キャッチホンを受ける（ ☞ 22、26ページ）
- ●登録している内容を消去する
- ●入れまちがえた文字や数字を消す（ ☞ 37ページ）

内線／文字切替
- ●子機を呼び出す（ ☞ 28、31、32ページ）
- ●文字の種類を変える（ ☞ 36ページ）

保留／着信メモリー
- ●通話中に待ってもらう（保留）（ ☞ 22、26ページ）
  保留中は、相手にメロディ（曲名：ガボット）が流れる
- ●ナンバー・ディスプレイサービスでかけてきた相手の電話番号を見る（ ☞ 53ページ）

モニター
- ●受話器を取らずにダイヤルするとき使う（ ☞ 23ページ）

●操作や登録を途中でやめるとき使う

●受話音質を変える（☞ 59ページ）

機能／修正

●機能登録を始めるときやワンタッチダイヤルを登録するときなどに使う
●登録している内容を修正するとき使う

●機能登録で内容を決定するときなどに使う

（マルチファンクションキー）
●呼出音量／受話音量／スピーカー音量を変える（☞ 59ページ）
●電話帳を使う（☞ 23、38ページ）
●同じ相手にもう一度かける（☞ 23ページ）

本書では、キーの押しかたを下記のように表しています

 左を押す

 右を押す

 上を押す

 下を押す

 上または下を押す

 左または右を押す

液晶ディスプレイ

上記は説明のためすべてを記載したもので、実際の表示とは異なります。

① iD
ナンバー・ディスプレイの設定が「アリ」になっているとき表示（☞ 51 ページ）

② スピーカー表示
モニター使用中に表示（☞ 23 ページ）

③ カナ 英
文字入力時に文字の種類を表示（☞ 36 ページ）

④ 非通知拒否
非通知着信拒否を「ウケナイ」に設定したとき表示（☞ 55 ページ）

⑤ 公衆電話拒否
公衆電話着信拒否を「ウケナイ」に設定したとき表示（☞ 55 ページ）

⑥ 呼出音切
呼出音を鳴らさないように設定したとき表示（☞ 59 ページ）

各部のなまえとはたらき（子機操作部）

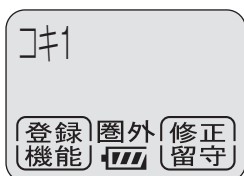
操作パネル

液晶ディスプレイ

暗いところでも見えるバックライト付きです。

（時刻は表示されません）

コキ1

登録機能　圏外　修正留守

上記は説明のためすべてを記載したもので、実際の表示とは異なります。

コキ1 ………… 待受時に子機の内線番号を表示（充電台に置いていると表示されません）

圏外 ………… 親機からの電波が届かず、通話できないときに表示（親機に近づくと消えます）

（電池残量表示）………… 電池残量を表示（☞ 下記）

登録機能 ……… 操作に合わせて必要な機能を表示（F1 で操作）

修正留守 ……… 操作に合わせて必要な機能を表示（F2 で操作）

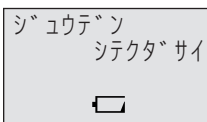
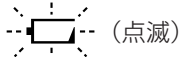
■ **電池残量表示の見かた**

約 10 時間充電したあとの使用時間のめやす

- **連続通話時間 … 約 7 時間※**
  （子機を持って続けて通話するとき）
  ・**スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪い所で使う場合**
  ➡ 連続通話時間は短くなります。
- **待受時間 ……… 約 180 時間※**
  （充電台に置かずに一度も通話しないとき）
  ・「圏外」と表示されているときは、待受時間が短くなります。

※使用環境温度が 20℃のとき

すぐに充電してください。

待受時	通話中	その他
● 下記の表示になる（充電しないと使えません） ジュウデン シテクダサイ	**● 4 秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る** （点滅）	**● （電池枠）だけが表示されたとき** ➡ 7 ページの手順 3

親機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 受話器を取り、ダイヤルする

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 を押す（☞ 59 ページ）

■ 音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 59 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

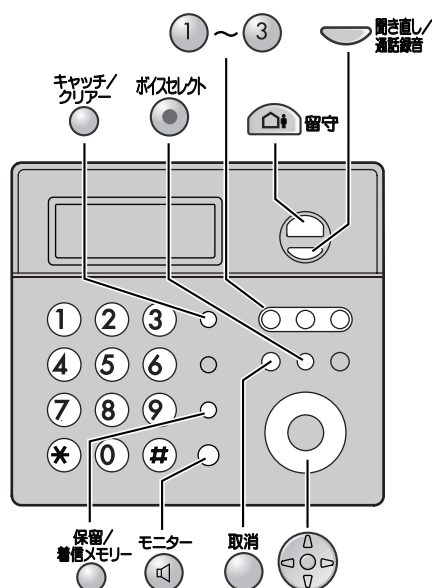
➡ 保留/着信メモリー を押す

通話に戻るには、もう一度 保留/着信メモリー を押す

■ キャッチホンを受けるには

➡ キャッチ/クリアー を押す

■ 通話を録音するには

➡ 聞き直し/通話録音 を押す（☞ 27 ページ）

3 終わったら、受話器を戻す

お知らせ

● 構内交換機に接続しているとき

➡ 外線発信番号のあとに 留守（ポーズ）を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☞ 52 ページ）

● ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）

➡ 相手先につながったあとに ＊（トーン） を押してください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に 10 件まで記憶しています。

1 再ダイヤル ◀ を押す

2 ▲▼ で相手を選ぶ

3 受話器を取る

● **記憶している相手の番号は消去できます。**
➡ 手順 2 で相手を選び、キャッチ/クリアー ＊ 取消 と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに 再ダイヤル ◀ を押す

➡ 自動的に電話を切ってかけ直す
● **相手につながらないとき**
➡ 手順 2 を繰り返す

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた（☞ 34 ページ）

1 ワンタッチダイヤル（①～③）を押す

➡ ダイヤルを開始し、相手につながるとスピーカーから声が聞こえる

2 相手が出たら、受話器を取る

● 先に受話器を取り、ワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた（☞ 38 ページ）

1 ▶ 電話帳 を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**
➡ 続けて、⓪ ～ ⑨ で名前の頭文字を入力する。
● **グループ別に相手を探すとき**
➡ 続けて # を押し、グループ番号（① ～ ⑨）を押す。

2 ▲▼ で相手を選ぶ

3 受話器を取る

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

```
ｼﾞｶﾝ 0:00:18
 09876543··
```
←通話時間（めやす）

モニターの使いかた

受話器を置いたまま電話をかけたり、天気予報などをスピーカーから聞くことができます。

● **モニターにするには** ➡ モニター を押す。
（もう一度 モニター を押すと、通話が切れます）

● モニター使用中、こちらの声は相手に聞こえません。
相手と話すときは、受話器を取ってください。

子機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 充電台から子機を取り、
外線 **を押し、ダイヤルする**

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 を押す（☞ 59 ページ）

■ 音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ を押す（☞ 59 ページ）

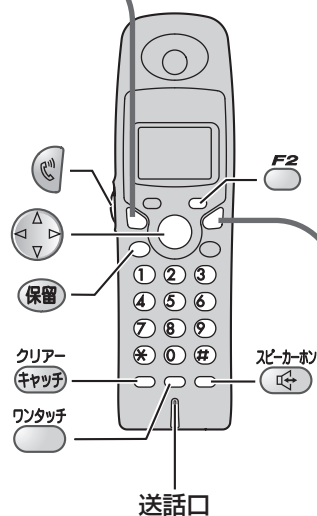
■ 通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留 を押す
（4 秒ごとに「ピーッ」と鳴る）
通話に戻るには、もう一度 保留 を押す

■ キャッチホンを受けるには

➡ キャッチ を押す

3 終わったら、
切 **を押し、充電台に子機を戻す**

● 充電台から外したままにもできます

お知らせ

● **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに F2（ポーズ）を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき（☞ 52 ページ）**

● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）**

➡ 相手先につながったあとに ＊トーン を押してください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に 10 件まで記憶しています。

1 再ダイヤル を押す

2 で相手を選ぶ

3 外線 を押す

● **記憶している相手の番号は消去できます。**
➡ 手順 2 で相手を選び、クリアー/キャッチ ＊ 切 と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに 再ダイヤル を押す

➡ 自動的に電話を切ってかけ直す
● **相手につながらないとき**
➡ 手順 2 を繰り返す

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた（ ☞ 35 ページ）

1 ワンタッチ を押す

➡ ダイヤルを開始し、相手につながると受話口から声が聞こえる

2 相手が出たら、話す

● 先に 外線 を押し、ワンタッチ を押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた（ ☞ 40 ページ）

1 電話帳 を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**
➡ 続けて、0 〜 9 で名前の頭文字を入力する。

● **グループ別に相手を探すとき**
➡ 続けて # を押し、グループ番号（1 〜 9）を押す。

2 で相手を選ぶ

3 外線 を押す

通話時間表示について

表示はめやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

```
ｼﾞｶﾝ 0:00:18
09876543‥
```
← 通話時間（めやす）

スピーカーホンの使いかた

子機を置いたまま相手と話すことができます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。
話すときは、送話口に向かって話します。

● **スピーカーホンにするには** ➡ スピーカーホン を押す。
（もう一度 スピーカーホン を押すと、通常の通話になります）

● お互いに周りを静かにしてお使いください。
（周りの音により、通話が途切れたり、通話できないことがあります）

電話

子機で電話をかける

電話を受ける

呼出音の種類（ベル／メロディ）や大きさは、あらかじめ変えておくことができます。（☞ 58、59 ページ）

親機

1 受話器を取り、話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 を押す（☞ 59 ページ）

■ 音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 59 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留／着信メモリー を押す

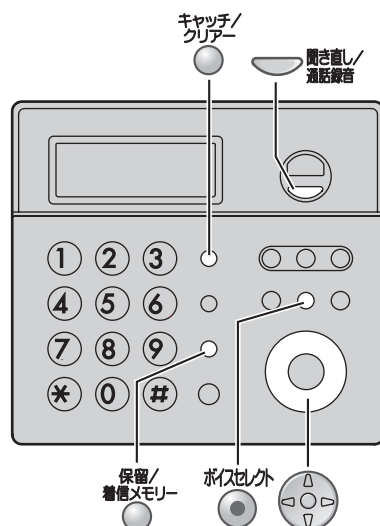
通話に戻るには、もう一度 保留／着信メモリー を押す

■ キャッチホンを受けるには ➡ キャッチ／クリアー を押す

■ 通話を録音するには

➡ 聞き直し／通話録音 を押す（☞ 27 ページ）

2 終わったら、受話器を戻す

子機

1 充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは、外線 を押す

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 音量 を押す（☞ 59 ページ）

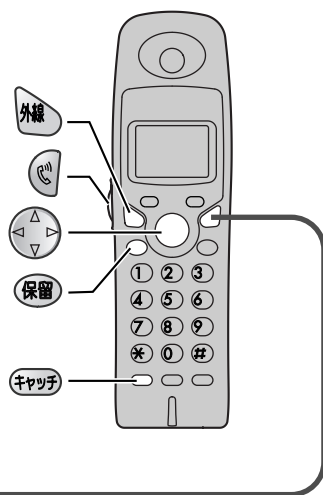
■ 音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ を押す（☞ 59 ページ）

■ 通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留 を押す（4 秒ごとに「ピーッ」と鳴る）

通話に戻るには、もう一度 保留 を押す

■ キャッチホンを受けるには ➡ キャッチ を押す

3 終わったら、切 を押し、充電台に子機を戻す

● 充電台から外したままにもできます

お知らせ

● 子機では 切、 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。
（☞ 64 ページ「エニーキーアンサー」）

通話を録音する

親機で通話中の内容を、録音できます。
録音できる時間は、用件録音と合わせて約 12 分です。

● **モニターでの通話、子機での通話、3 者通話は、録音できません。**

録音する

1 **通話中に 聞き直し/通話録音 を押す**

録音できる時間のめやす

```
ノコリ ヤク 10フ゜ン
```

↓

```
ツウワ ロクオン チュウ
```

2 **録音を終わるには、取消 を押す**

再生する

1 **聞き直し/通話録音 を押す**

2 **再生が終わると…**

```
サイセイシタ ヨウケンヲ
ケス=＊ ノコス=#
```

■ **再生したすべての用件を消去するとき**

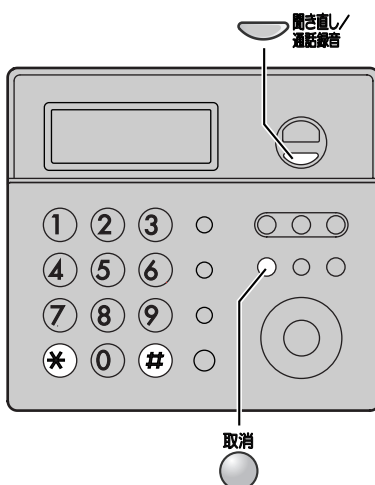
➡ ＊ を押す

■ **再生した用件を残すとき**

➡ # を押す

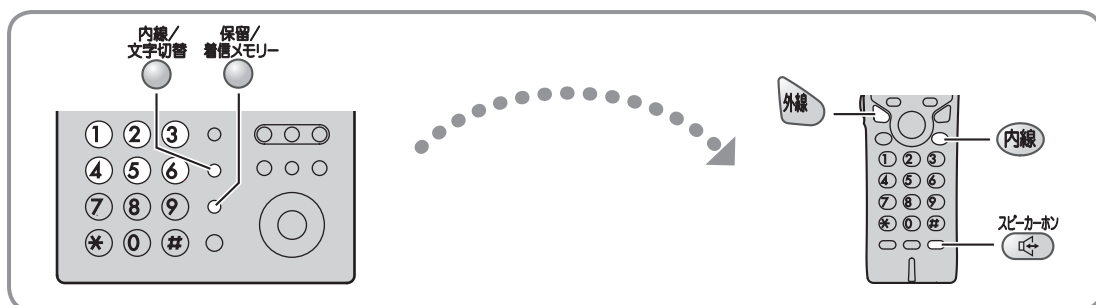
お知らせ

● 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。

● **録音した内容は、下記操作でも消せます。**

➡ 46 ページ「用件を消去する」

親機から子機に電話をまわす

外の相手との通話を子機にまわせます。

親機（まわす側）　　子機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線／文字切替 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて子機の内線番号（①～⑥）を押す

```
ナイセン バ゛ンゴ゛ウ
[12......]オス
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

呼び出す

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 通話をまわすことを伝える

```
コキ1 ナイセンツウワ
ホリュウ チュウ
```

親機と話す

3 受話器を戻す

➡ 内線通話が切れ、子機と外の相手が通話できる

外の相手と話す

お知らせ

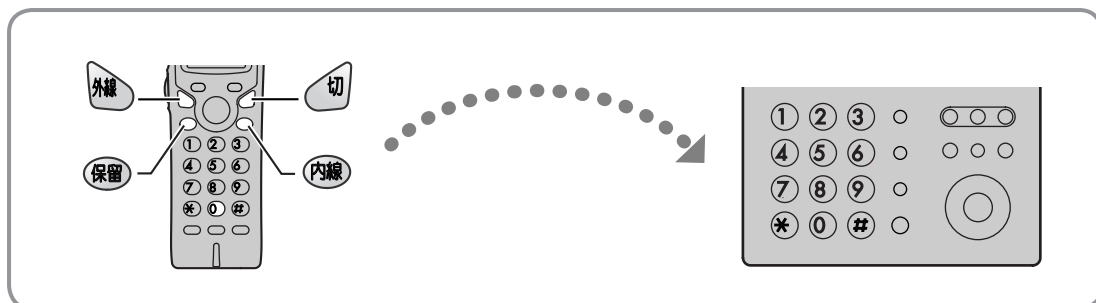
● 子機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、 内線／文字切替 を押します。

近くの子機にまわすには

1. 親機側で 保留／着信メモリー を押し、受話器を戻す
2. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   ● 外の相手との通話に戻るときは、受話器を取る
3. 子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

子機から親機に電話をまわす

外の相手との通話を親機にまわせます。

子機（まわす側）	親機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて親機の内線番号 0 を押す

```
ナイセン バ゛ンゴ゛ウ？
ホリュウ チュウ
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

2 通話をまわすことを伝える

```
ナイセンツウワ チュウ
ホリュウ チュウ
```

子機と話す

3 切 を押す

➡ 内線通話が切れ、親機と外の相手が通話できる（外線 消灯）

外の相手と話す

お知らせ

● 親機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、外線 を押します。

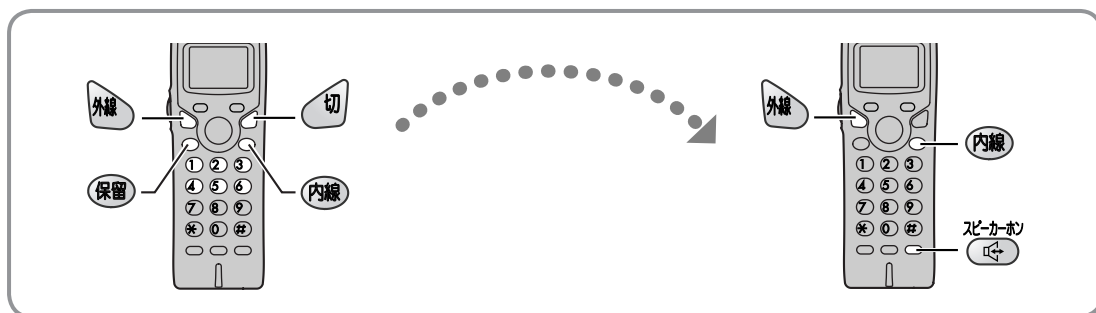
近くの親機にまわすには

1. 子機側で 保留 を押す
2. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   ● 外の相手との通話に戻るときは、外線 を押す
3. 親機側で受話器を取る

子機から別の子機に電話をまわす

子機が 2 台以上のときは、子機で受けた電話を別の子機にまわせます。

● VE-GP02DL をお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞ 65 ページ）

子機（まわす側）　　別の子機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線 を押し、子機の内線番号（①〜⑥）を押す

ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ?
ﾎﾘｭｳ ﾁｭｳ

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

（または 内線 を押す）

2 通話をまわすことを伝える

ｺｷｶﾝﾂｳﾜ ﾁｭｳ
ﾎﾘｭｳ ﾁｭｳ

別の子機と話す

3 切 を押す

➡ 子機間通話が切れ、別の子機と外の相手が通話できる（外線 消灯）

外の相手と話す

お知らせ

● 別の子機が出ないときや子機間通話中に、外の相手との通話に戻るときは、 を押します。

近くの別の子機にまわすには

1. 外の相手と通話中の子機側で 保留 を押す
2. 別の子機の相手に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 別の子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

子機と親機（子機）と外の相手の３人で話す（３者通話）

親機と子機と外の相手の３人、または子機２台と外の相手の３人が同時に話せます。

親機で３者通話にする

親機（かける側）

子機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線/文字切替 を押す

■ 子機が２台以上やドアホンを接続しているときは、続けて子機の内線番号（①～⑥）を押す

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

呼び出す

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 ３人で話すことを伝える

3 保留/着信メモリー を押し、３人で話す

```
3シャ ツウワ チュウ
```

子機で３者通話にする

子機（かける側）

親機または子機（受ける側）

1 外の相手と通話中に 内線 を押す

■ 子機が２台以上やドアホンを接続しているときは、続けて受ける側の内線番号を押す

（親機の内線番号：⓪
子機の内線番号：①～⑥）

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼び出す

■ 親機で受けるとき
呼出音が鳴ったら、受話器を取る

■ 子機で受けるとき
呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 ３人で話すことを伝える

または

3 保留 を押し、３人で話す

```
3シャツウワ チュウ
```

➡ 外線 点灯

または

親機と子機・子機と子機で話す（内線通話・子機間通話）

子機どうしの通話は、親機を介して同時に 2 台までです。
子機が 2 台以上の場合、親機やすべての子機を一斉に呼び出すこともできます。**（一斉呼出）**
● VE-GP02DL をお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞ 65 ページ）

親機から子機にかける

親機（かける側）

1 受話器を取り、内線/文字切替 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて子機の内線番号（1 ～6 ）を押す

```
ナイセン バンゴウ
[12......]オス
```

→ 呼び出す

子機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 話す

3 終わったら、受話器を戻す

● 親機が通話を切ると、自動的に切れる

子機から親機にかける

子機（かける側）

1 内線 を押す

■ 子機が 2 台以上やドアホンを接続しているときは、続けて親機の内線番号 0 を押す

```
ナイセン バンゴウ？
```

→ 呼び出す

親機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

2 話す

3 終わったら、 切 を押す

受話器を戻す

お知らせ

● 内線通話や子機間通話は、通話料金がかかりません。
● 内線通話や子機間通話では、子機のスピーカーホンは使えません。
● 内線通話中や子機間通話中に外から電話がかかってくると、呼出音が聞こえます。

➡ **親機で話すには**
1. 受話器を戻す（内線通話が切れる）
2. 受話器を取る（外の相手と話せる）

➡ **子機で話すには**
1. 切 を押す（内線通話や子機間通話が切れる）
2. 外線 を押す（外の相手と話せる）

子機から別の子機にかける（子機間通話）

子機どうしで双方向に通話できます。

子機（かける側）		別の子機（受ける側）
1 内線 を押し、別の子機の内線番号（1～6）を押す ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ?	 	呼出音が鳴ったら、**充電台から子機を取る** （または 内線 を押す）

2 話す

3 終わったら、切 を押す

● 自動的に切れる

親機やすべての子機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）

➡ **親機から呼び出すには**

1. 受話器を取り、内線/文字切替 を押す
2. ＊ を押す
   （すべての子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

➡ **子機から呼び出すには**

1. 内線 を押す
2. ＊ を押す
   （親機とすべての別の子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

親機のワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルに**最大３件まで**登録できます。

● ワンタッチダイヤルでかけるには（☞ 23 ページ）

1 機能／修正 を押し、ワンタッチダイヤル（①〜③）を押す

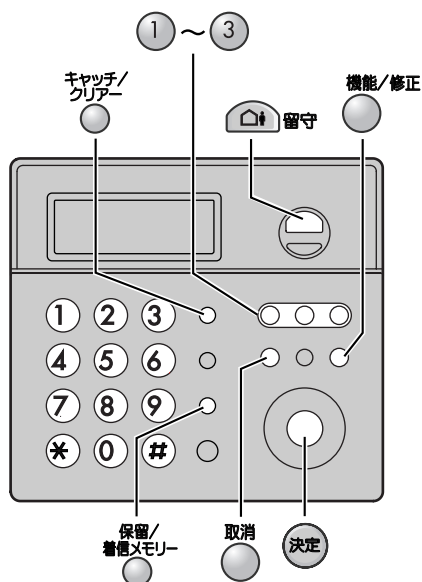
ワンタッチ　1
トウロク　サレテイマセン

2 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⊛⓪# で電話番号を入力する

（24 ケタまで）

09876543･･

● まちがえたとき ➡ キャッチ／クリアー を押す

3 決定 を押す

ワンタッチダイヤルを修正する

1 機能／修正 を押し、修正するワンタッチダイヤル（①〜③）を押す

2 修正する

● 修正のしかた（☞ 37 ページ）

3 決定 を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能／修正 を押し、消去するワンタッチダイヤル（①〜③）を押す

2 カーソルが先頭の位置で キャッチ／クリアー を約２秒以上押して電話番号をすべて消去する

3 決定 を押す

■ スペースを入れるとき ➡ 保留／着信メモリー を押す。

■ 途中でやめるとき ➡ 取消 を押す。

■ 電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき

➡ 登録操作の手順２で「184」または「186」を入力し、留守（**ポーズ**）を押したあとに電話番号を入力する。（ポーズは「P」と表示される）

子機のワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルに **1 件のみ**登録できます。

● ワンタッチダイヤルでかけるには（☞ 25 ページ）

1 機能 F1 を押し、ワンタッチ を押す

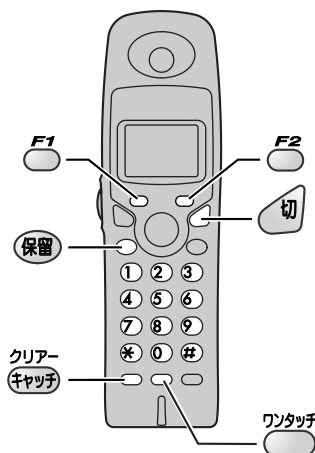
ワンタッチ
トウロク　サレテイマセン

2 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⊛⓪⊕ で電話番号を入力する

（24 ケタまで）

09876543･･

● まちがえたとき ➡ クリアー キャッチ を押す

3 登録 F1 を押す

ワンタッチダイヤルを修正する

1 機能 F1 を押し、ワンタッチ を押す

2 修正する

● 修正のしかた（☞ 37 ページ）

3 登録 F1 を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能 F1 を押し、ワンタッチ を押す

2 カーソルが先頭の位置で クリアー キャッチ を約 2 秒以上押して電話番号をすべて消去する

3 登録 F1 を押す

■ **スペースを入れるとき** ➡ 保留 を押す。

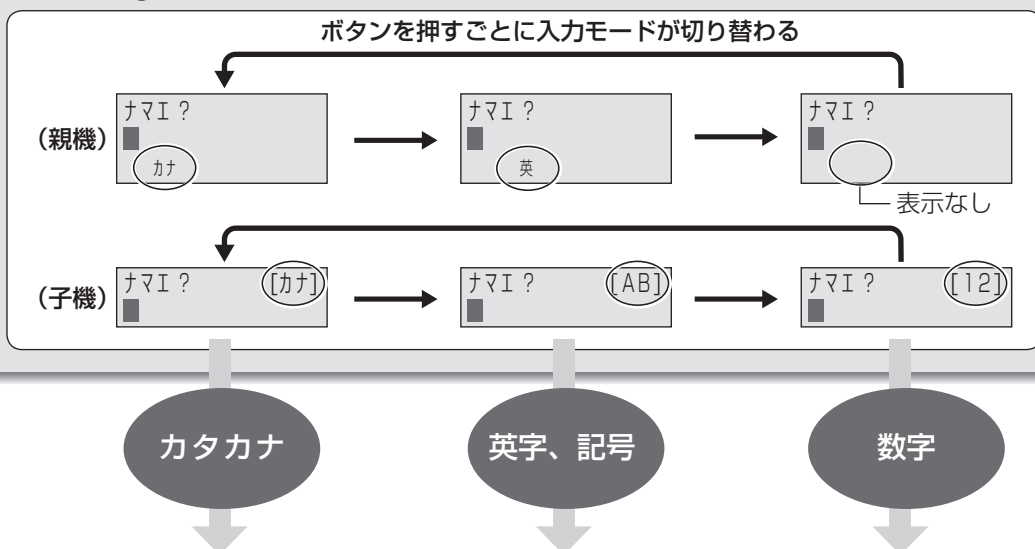
■ **途中でやめるとき** ➡ 切 を押す。

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**

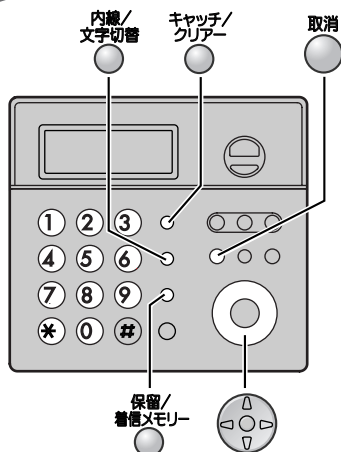
➡ 登録操作の手順 2 で「184」または「186」を入力し、F2（**ポーズ**）を押したあとに電話番号を入力する。（ポーズは「P」と表示される）

文字入力のしかた

親機の電話帳の登録（☞ 38 ページの手順 3）や、子機の電話帳の登録（☞ 40 ページの手順 3）などで「カタカナ」「英字・記号」「数字」を入力できます。

1 親機は 内線/文字切替（子機は 内線 文字切替）で文字の種類（入力モード）を選ぶ

2 文字を入れる（ボタンの形状は親機のものです）

(例)スズキ	(例)PANA	(例)123
ス…③を 3 回押したあと ▷を押す	P…⑦を 1 回押す	1…①を 1 回押す
ズ…③を 3 回押す ⊛を 1 回押す	A…②を 1 回押す	2…②を 1 回押す
キ…②を 2 回押す	N…⑥を 2 回押す	3…③を 1 回押す
	A…②を 1 回押す	

親 機

子 機

同じボタンの文字を続けて入力する

親機は（▶）（子機は（▶））で■（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

スペースを入れる

親機は保留/着信メモリー（子機は保留）を押す

■（カーソル）を移動する

親機は（◀▶）（子機は（◀▶））を押す

途中で入力をやめる

親機は取消（子機は切）を押す

挿入・修正・消去する

- 挿入 ➡ 1. 挿入する文字の次に■（カーソル）を移動させる
  2. 文字を入力する
- 修正 ➡ 1. 修正する文字に■を移動させる
  2. 親機はキャッチ/クリアー（子機はクリアー/キャッチ）で消し、文字を入れ直す
- 消去 ➡ 1. 消去する文字に■を移動させる
  2. 親機はキャッチ/クリアー（子機はクリアー/キャッチ）を押す
- 全消去 ➡ 1. 文字の先頭に■を移動させる
  2. 親機はキャッチ/クリアー（子機はクリアー/キャッチ）を約2秒以上押す

文字列一覧表（文字リスト）

ボタン（親機）	（子機）	カナ [カナ]	英 [AB]	（表示なし） [12]
1	1	アイウエオ ァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ ¥ % + = ~ ^	1
2	2	カキクケコ	A B C a b c	2
3	3	サシスセソ	D E F d e f	3
4	4	タチツテトッ	G H I g h i	4
5	5	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	6	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	7	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	8	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
9	9	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	0	ワヲンー（長音）！？（）	! ? / ー ＊ # , ; : | · ' " ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、。	、。	
保留/着信メモリー	保留	□ スペース		

- 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

親機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ１～９に分けて、**最大 150 件まで**登録できます。

- 子機の電話帳に登録した内容を、親機の電話帳に転送（コピー）できます。（☞ 43 ページ）
- 電話帳でかけるには（☞ 23 ページ）

1 を押す

2 を押す

トウロクハ [キノウ]オス
ケンサクハ　[▼▲]オス

↓

デ゛ンワチョウ　トウロク
アキ　　　　　XXXケン

登録できる残りの件数を表示

3 で名前を入力し（12 文字）、

決定 を押す

ナマエ?
スズ゛キ

- 文字入力のしかた（☞ 36 ページ）

4 で電話番号を入力し（24 ケタまで）、

決定 を押す

09876543

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー を押す

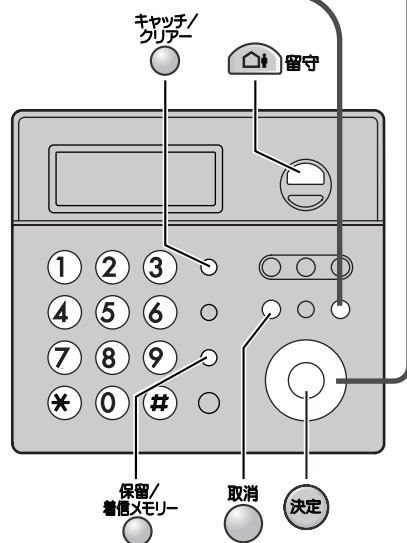
5 でグループ番号を入力し（1 ～ 9）、

決定 を押す

ク゛ループ゜=1
[1－9, ケッテイ] オス

変更しない場合は、グループ１に登録される

- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順３へ

6 取消 を押す

■ **スペースを入れるとき** ➡ 保留/着信メモリー を押す。

■ **途中でやめるとき** ➡ 取消 を押す。

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**
➡ 手順４で「184」または「186」を入力し、留守 **（ポーズ）** を押したあとに電話番号を入力する。
（ポーズは「P」と表示される）

● グループ１～９に分けて登録すると…
・グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。（☞ 57 ページ）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル を押す

2 で相手を選び、機能／修正 を押す

3 38 ページの手順 3 からの操作をする

● 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

1 電話帳 を押す

● 名前の頭文字で相手を探すとき
➡ 続けて、⓪～⑨で名前の頭文字を入力する。

● グループ別に相手を探すとき
➡ 続けて ＃ を押し、グループ番号（①～⑨）を押す。

2 で検索する

3 終わったら、取消 を押す

電話帳を修正する

1 電話帳 を押す

2 で修正する相手を選び、機能／修正 を押す

3 38 ページの手順 3 からの操作をする

電話帳を消去する

1 電話帳 を押す

2 で消去する相手を選び、キャッチ／クリアー を押す

3 ＊ を押す

● **続けて消去するとき**➡ もう一度手順 2 へ

4 取消 を押す

● 電話帳は一度にすべて消去できます。
（☞ 61 ページ「電話帳全消去」）

お知らせ

● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の 4 件が、あらかじめ登録されています。（修正・消去もできます）

● **ディスプレイに表示される順番**
➡ を押すと下記の順で表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

よくかける相手を先に表示させたいとき
➡ 名前の前に数字をつけて登録すると（例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

子機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ 1 ～ 9 に分けて、**最大 150 件まで**登録できます。

- 親機の電話帳に登録した内容を、子機の電話帳に転送（コピー）できます。（☞ 42 ページ）
- 電話帳でかけるには（☞ 25 ページ）

1 電話帳 を押す

2 登録 F1 を押す

ケンサクハ [▼▲]オス

↓

ナマエ? [カナ]
アキ XXXケン

登録できる残りの件数を表示

3 で名前を入力し（12 文字）、

登録 F1 を押す

ナマエ? [カナ]
スズキ

- 文字入力のしかた（☞ 36 ページ）

4 で電話番号を入力し（24 ケタまで）、

登録 F1 を押す

09876543

- **まちがえたとき** ➡ クリアー キャッチ を押す

5 でグループ番号を入力し（1 ～ 9）、

登録 F1 を押す

グループ=1
[1-9] オス

変更しない場合は、グループ 1 に登録される

- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順 3 へ

6 切 を押す

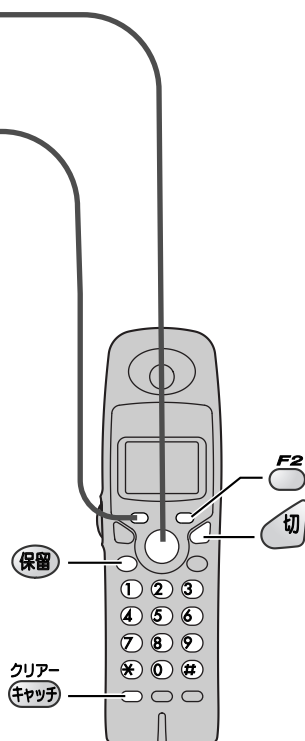
F2

切

保留

クリアー キャッチ

■ **スペースを入れるとき** ➡ 保留 を押す。

■ **途中でやめるとき** ➡ 切 を押す。

■ **電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき**

➡ 手順 4 で「184」または「186」を入力し、F2 **(ポーズ)** を押したあとに電話番号を入力する。
（ポーズは「P」と表示される）

● グループ１～９に分けて登録すると…
・グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
・ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変更できます。（☞ 57 ページ）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル を押す

2 で相手を選び、登録 F1 を押す

3 40 ページの手順 3 からの操作をする
● 電話番号の入力は不要です

電話帳を修正する

1 電話帳 を押す

2 で修正する相手を選び、修正 F2 を押す

3 40 ページの手順 3 からの操作をする

電話帳を検索する

1 電話帳 を押す

● **名前の頭文字で相手を探すとき**
➡ 続けて、0～9で名前の頭文字を入力する。
● **グループ別に相手を探すとき**
➡ 続けて # を押し、グループ番号（1～9）を押す。

2 で検索する

3 終わったら、切 を押す

電話帳を消去する

1 電話帳 を押す

2 で消去する相手を選ぶ

3 クリアー キャッチ を押し、✱ を押す
● **続けて消去するとき**➡ もう一度手順 2 へ

4 切 を押す

● 電話帳は一度にすべて消去できます。
（☞ 64 ページ「電話帳消去」）

お知らせ

● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の 4 件が、あらかじめ登録されています。（修正・消去もできます）
● **ディスプレイに表示される順番**
➡ を押すと下記の順で表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）
よくかける相手を先に表示させたいとき
➡ 名前の前に数字をつけて登録すると（例：「001 ナカムラ」「002 イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

親機の電話帳を子機に転送する

転送（コピー）すると、子機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。
● **転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

個別に転送する

1 親機の 機能/修正 を押し、
1 4 3 を押す

2 決定 を押す
デ゛ンワチョウ　テンソウ
[ケッテイ] オス

3 ■ 子機が 1 台のとき
決定 を押す
テンソウサキ=コキ1
[◀▶, ケッテイ] オス

■ 子機が 2 台以上のとき
◀▶ で転送先を選び、
決定 を押す
テンソウサキ=コキ2
[◀▶, ケッテイ] オス

4 決定 を押す
デ゛ンワチョウ=コヘ゛ツ
[◀▶, ケッテイ] オス

5 ▲▼ で転送する内容を選ぶ
● 0 ～ 9 で名前の頭文字を入力し、
▲▼ で選ぶこともできます

6 決定 を押す
テンソウカイシ
[ケッテイ] オス
⋮
テンソウ　シマシタ
↓
（転送した内容を表示）
● **続けて転送するとき**
➡ もう一度手順５へ

7 終わったら、取消 を押す

一括して転送する

1 親機の 機能/修正 を押し、
1 4 3 を押す

2 決定 を押す
デ゛ンワチョウ　テンソウ
[ケッテイ] オス

3 ■ 子機が 1 台のとき
決定 を押す
テンソウサキ=コキ1
[◀▶, ケッテイ] オス

■ 子機が 2 台以上のとき
◀▶ で転送先を選び、
決定 を押す
テンソウサキ=コキ2
[◀▶, ケッテイ] オス

4 ◀▶ で「イッセイ」を選び、
決定 を押す
デ゛ンワチョウ=イッセイ
[◀▶, ケッテイ] オス

5 決定 を押す
テンソウカイシ
[ケッテイ] オス
⋮
XXXケン
テンソウ　シマシタ
↓
（手順２の画面を表示）
● **続けて別の子機に転送するとき**
➡ もう一度手順２へ

6 終わったら、取消 を押す

お知らせ
● 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
● 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは追加登録されます。
● **一括して転送するとき**
➡ ▲▼ を押して表示される順番で転送されます。
➡ 転送先の電話帳の空き件数が０件になると、自動的に転送を終了します。
➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

子機の電話帳を親機に転送する

転送（コピー）すると、親機に同じ相手を登録する手間が省けて便利です。

- **転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**
- **子機が２台以上の場合でも、子機から子機への電話帳転送はできません。**

個別に転送する

1 子機の 機能F1 を押す

2 ◁▷ で「デンワチョウ テンソウ」を選び、
登録F1 を押す

デ゛ンワチョウ　テンソウ

3 登録F1 を押す

デ゛ンワチョウ=コヘ゛ツ
センタクハ　[◀▶] オス

4 ◁▷ で転送する内容を選ぶ

- ⓪～⑨で名前の頭文字を入力し、
◁▷ で選ぶこともできます

5 登録F1 を押す

テンソウハ　[F1] オス
⋮
テンソウ　シマシタ
⬇
（転送した内容を表示）

- **続けて転送するとき**
➡ もう一度手順４へ

6 終わったら、切 を押す

一括して転送する

1 子機の 機能F1 を押す

2 ◁▷ で「デンワチョウ テンソウ」を選び、
登録F1 を押す

デ゛ンワチョウ　テンソウ

3 ◁▷ で「イッセイ」を選び、
登録F1 を押す

デ゛ンワチョウ=イッセイ
センタクハ　[◀▶] オス

4 登録F1 を押す

（手順２の画面を表示）

5 終わったら、切 を押す

お知らせ

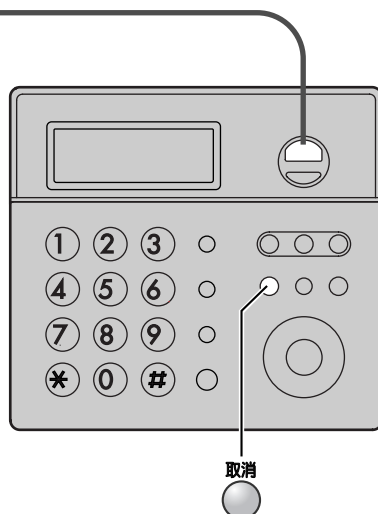
- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは追加登録されます。
- **一括して転送するとき**
➡ ◁▷ を押して表示される順番で転送されます。
➡ 転送先の電話帳の空き件数が０件になると、自動的に転送を終了します。
➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

留守セットする

お買い上げ時の設定では、お出かけ前に 留守 を点灯させておくだけで、自動的に用件の録音ができます。

● **応答メッセージをあなたの声で録音できます。**（☞ 47 ページ「自作応答メッセージに変える」）

子機で留守セットするには

1. 留守 F2 を押し、＊を押す
2. 切 を押す

本機では

「呼出音」が 4 回鳴ってからつながる
- 呼出音の回数を変えられます。（☞ 61 ページ「留守着信呼出音の回数」）

応答メッセージが流れたあと、用件を録音します
- スピーカーから相手の声が聞こえます。

■ 留守番電話の応答中に電話に出るには

➡ 親機は受話器を取る。（子機は充電台から取る、または 外線 を押す）
用件録音は途中で止まり、1 件分として残ります。

用件録音時間と件数について

- **1 件当たりの録音可能時間は「2 分／最大／応答専用」の中から選べます。（お買い上げ時：2 分）**
（☞ 63 ページ「用件録音時間を変える」）
- **合計約 12 分、件数では最大 50 件まで録音できます。**
  - 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
  - 録音時間には、通話録音も含みます。
- メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは用件録音ができないとき（応答専用）の固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 47 ページ）
- 8 秒以上無音が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できません。

用件を聞く

1 帰ってきたら、留守 を押して消灯させる

➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される

録音した日付・時刻

```
01ケンメサイセイ 03
 8月  1日  13:45
```

2 再生が終わると…

```
サイセイシタ ヨウケンヲ
ケス=✱  ノコス=#
```

■ 再生した新しい用件を消去するとき➡ ✱ を押す

■ 再生した用件を残すとき➡ # を押す

● ボタンを押さないときは、約 1 分後に用件を残したまま日付・時刻の表示に戻る

子機で用件を聞くには

1. 留守 F2 を押し、0 を押す

● スピーカーホン を押すと、受話口から聞こえます。

2. 再生が終わったら、切 を押す

こんなこともできます

再生中にできること	親機での操作	子機での操作
音の大きさを変える	音量 を押す	音量 を押す
再生中の用件を聞き直す	聞き直し/通話録音 を押す	―――
次の用件に進んで再生する	進む分だけ ▶ を押す（例：2 つ先→ 2 回押す）	進む分だけ ▶ を押す（例：2 つ先→ 2 回押す）
前の用件に戻り再生する	戻る分だけ ◀ を押す（例：2 つ前→ 2 回押す）	戻る分だけ ◀ を押す（例：2 つ前→ 2 回押す）
再生をやめる	取消 を押す（再び再生するには 聞き直し/通話録音 を押す）	# を押す（再び再生するには 4 を押す）
再生中の用件を消去する（1 件ずつ消去する）	再生中に キャッチ/クリアー ✱ と押す	―――
待受中に すべての用件を聞き直す	聞き直し/通話録音 を押す	留守 F2 4 と押す

お知らせ

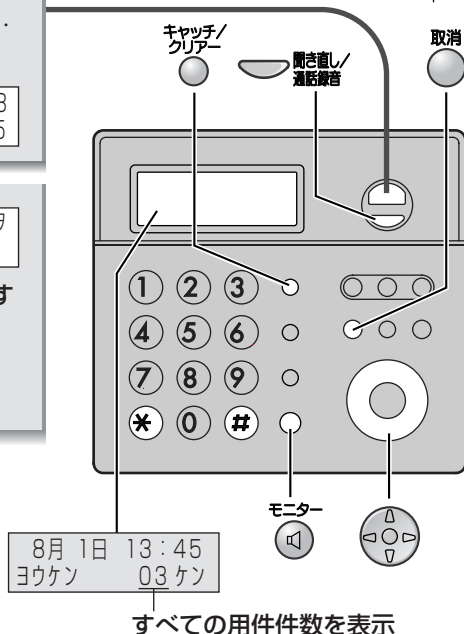
● ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合は、電話番号を通知してきた相手の用件を再生中に、相手の電話番号を表示します。（親機のみ）

```
02ケンメサイセイ 03
  09876543‥
```

（電話帳の相手なら名前を表示

```
02ケンメサイセイ 03
キムラ
```

）

➡ 親機の受話器を取る、または モニター を押すと、相手に電話をかけられます。

用件を消去する

すべて消去する

1 機能/修正 を押し、# 1 6 3 を押す

2 決定 を押す

```
ヨウケンセ゛ンショウキョ
      [ケッテイ] オス
```

- 未再生の用件があると、下記が表示される

```
ヨウケンセ゛ンショウキョ
サイセイ　サレテイマセン
```

3 ＊ を押す

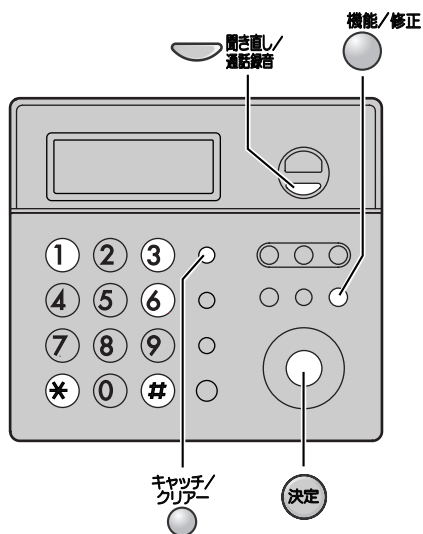
```
スヘ゛テ　ケシマスカ?
ハイ=＊　イイエ=#
```

- 消去を中止するとき ➡ # を押す

一件ずつ消去する

1 聞き直し/通話録音 を押し、消去する用件を再生中に キャッチ/クリアー を押す

2 ＊ を押す

```
ショウキョ　シマスカ?
ハイ=＊　イイエ=#
```

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音できます。(自動的に録音したメッセージに切り替わります)

1 機能/修正 を押し、#147を押す

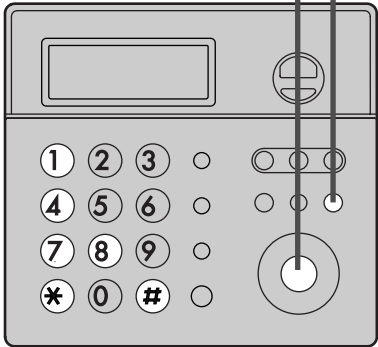
2 決定を押す

3 録音する

❶ 受話器を取る

❷ 決定を押し、「ピー」音のあと受話器に向かって録音する(16 秒以内)

❸ 終わったら、決定を押し、受話器を戻す

➡ 録音されたメッセージを 1 回再生する

固定応答メッセージに戻すには

録音した自作応答メッセージを消してください。

1. 機能/修正 を押し、#148を押す
2. 決定を押す

3. ✱を押す

お知らせ

- **あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。(☞ 下記)**

固定応答メッセージについて

こんなとき	内 容
通常	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音ができないとき ・ メモリーがいっぱいのとき ・ 50 件録音されているとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。
外出前にあらかじめ暗証番号を登録してください。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守セットする

3 外出先から操作する（☞ 49 ページ）

留守番電話の暗証番号を登録する

1 機能／修正 を押し、#006 を押す

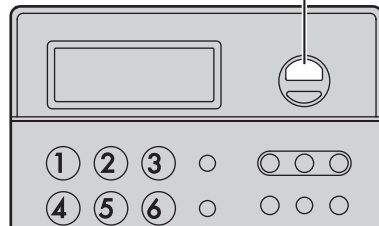
2 暗証番号を入力し（4 ケタ）、決定 を押す

```
アンショウ No=1234
[4 ケタ , ケッテイ] オス
```

- ＊や#は使えません
- まちがえたとき ➡ キャッチ／クリアー を押す

3 取消 を押す

お出かけ前に、留守セットする

留守 を押して点灯させる

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「留守着信呼出音の回数」の設定（☞ 61 ページ）を「トールセーバー」にしてください。

外から電話をかける

▶ 新しい用件メッセージがあると**呼出音 3 回以内**で留守番電話が応答します ▶ 暗証番号を押し、用件を聞く

▶ 新しい用件メッセージがないと**呼出音 4 ～ 6 回**で留守番電話が応答します

（3 回目の呼出音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません）

外出先から留守番電話をリモート操作する

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 48 ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき	用件が○件あります
新しい用件がないとき	用件が録音されていません

（終わるには、電話を切る）

3 新しく録音された用件を聞くには 4 秒待つ、または [2] を押し、用件を聞く

● 一度聞いた用件は再生されません。何度も聞けるようにするには（☞ 61 ページ「留守電リモート再生」）

4 電話を切る

再生前の 4 秒間や再生終了後にできること

- ● 留守セットを解除する …………… [0]を押す
- ● 用件転送ができるようにする …… [7]を押す
- ● 用件転送をやめる ………………… [9]を押す
- ● すべての用件を聞き直す ………… [4]を押す
  （一度聞いた用件も再生される）
- ● すべての用件を消す（再生終了後のみ）
  …[6]を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び [6] を押す

お知らせ

- ● 手順 2 で「用件が録音されていません」と聞こえても、4 秒以内に [4]を押すと、すべての用件の聞き直しができます。
- ● 用件転送（[7]、[9]）は、あらかじめ転送先の登録が必要です。（☞ 50 ページ）

再生中にできること

- ● 前の用件に戻る …………………… [1]を押す
- ● 再生中の用件を聞き直す ………… [2]を押す
- ● 次の用件に進む …………………… [3]を押す
- ● 再生を中止する …………………… [#]を押す
- ● 再生中の用件を消す
  …[6]を押し、「消去します。6 を押してください。」のメッセージのあと再び [6] を押す
- ● 押しまちがえたとき … 正しい番号を押し直す

外出先から留守セットするには

外出前にあらかじめ「在宅応答」の設定を「アリ」にしてください。（☞ 61 ページ）

1. 外から電話をかける
2. 本機が応答したら、メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
3. 「留守設定をしました」と聞こえたら、電話を切る

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHS などに転送できます。
● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 48 ページ）

転送先の電話番号を登録する

1 親機の 機能/修正 を押し、
\# 1 4 2 を押す

2 ◀▶ で「アリ」を選び、
決定 を押す

ヨウケン テンソウ=アリ
[◀▶, ケッテイ] オス

3 転送先の電話番号を入力し(24 ケタまで)、
決定 を押す

テンソウサキ=09876
[ケッテイ] オス

● まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー を押す

● 留守番電話の暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される
➡ 4 ケタで入力し、決定 を押す

4 取消 を押す

■ **用件転送を解除するには**
➡ 手順 2 で「ナシ」を選ぶ。

■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順 3 で キャッチ/クリアー を押し、電話番号を入れ直す。

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って操作してください。

1 本機の留守番電話に用件が録音されたら登録された電話番号に本機から電話がかかる

● 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 暗証番号を押す

用件が○件あります。

4 4 秒待つ、または 2 を押し、用件を聞く

再生します。

5 電話を切る

お知らせ

● **オート再ダイヤル**…転送先が電話に出ないときは、1 分間隔で 3 回まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、さらに 30 分間隔で 3 回まで自動的にかけ直します。
● 本機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、転送できない場合があります。
● **本機で、かかってきた電話を直接転送することはできません。**
NTT のボイスワープサービスを利用すると、直接転送できます。

NTT のボイスワープサービスのお問い合わせ先：
NTT 窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00 ～ 17：00（土・日・祝も受付）
定休日　12 月 29 日～ 1 月 3 日

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。(※NTT：NTT東日本、NTT西日本)

1 NTTと契約する（有料）
● NTT窓口（☞ 右記）にお申し込みください

2 ナンバー・ディスプレイの設定
➡ **本機の設定は不要です**
（キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、本機の設定を行ってください（☞ 下記））

3 NTTの工事終了後にサービスが利用できます
● 工事日数についてはNTT窓口へ（☞ 右記）

ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先：

NTT窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00～17：00
（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日～1月3日

お願い

● **電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります）

お知らせ

● **NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。** ➡ お問い合わせはNTT窓口へ。
● **ISDN回線に接続するとき**
➡ ターミナルアダプターの設定が必要です。（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）
● **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➡ ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。
● **本機は、ネーム・ディスプレイサービスには対応していません。**

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

NTTへ契約の申し込みをしてから、設定を「アリ」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約30秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1 機能/修正 を押し、

#137 を押す

2

で「アリ」を選び、

決定 を押す

キャッチホン・D=アリ
［◀▶，ケッテイ］オス

「アリ」：利用するとき
「ナシ」：利用をやめるとき

3 取消 を押す

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

NTTへ解約の連絡をしてから、設定を「ナシ」にしてください。

1

機能/修正 を押し、

#133 を押す

2 ◀○▶ で「ナシ」を選び、

決定 を押す

ナンバ゛ーD=ナシ
［◀▶，ケッテイ］オス

「ジドウ」：サービスが利用できるようになると、自動的に「アリ」になります（お買い上げ時の設定）
「アリ」：利用するとき
「ナシ」：利用をやめるとき

3 取消 を押す

お知らせ

● **再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、**NTTと契約したあと、手順2で「ジドウ」または「アリ」を選んでください。

電話を受けるとき／かけるとき

電話を受けるとき

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます

■ **電話帳に登録した相手の場合**
➡ 名前も表示する

キムラ
09876543‥

■ **相手の電話番号を表示できない場合** ➡ ディスプレイに下記が表示される

ヒツウチ …非通知でかかってきたとき

コウシュウデンワ …公衆電話からかかってきたとき

ヒョウジケンガイ …海外や一部の携帯電話などからかかってきたとき

ヒョウジデキマセン …回線状況が悪かったときなど（子機は ガイセン チャクシン と表示される）

こんなことができます

■ **着信メモリー**…かけてきた相手（留守番電話も含む）の電話番号を記憶しています（ ☞ 53 ページ）
■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否** （ ☞ 54 ページ）
■ **非通知着信拒否** （ ☞ 55 ページ）
■ **公衆電話着信拒否** （ ☞ 55 ページ）
■ **非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける** （ ☞ 56 ページ）
■ **着信鳴り分け** （ ☞ 57 ページ）

電話番号を通知して電話をかける

下記の 2 種類があります。
■ NTT に「通常通知（通話ごと非通知）」を申し込む
■ NTT に「通常非通知」を申し込んでいる場合

1 「186」をダイヤルする

2 「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

下記の 2 種類があります。
■ NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込む
■ NTT に「通常通知」を申し込んでいる場合

1 「184」をダイヤルする

2 「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする

お知らせ

● 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、NTT 窓口へ。（ ☞ 51 ページ）

かけてきた相手の電話番号を見る／使う（着信メモリー）

相手の電話番号と日付が親機のメモリーに**最大30件まで**記憶され、あとで見たり、電話をかけたりできます。

親機

1 保留/着信メモリー を押す

電話に出なかった件数
シンキ(＊)　10ケン
ケンサクハ　[▼▲]オス

2 ▼ を押す

● 押すごとに新しいデータから表示される

3 ■ 電話をかけるには ➡ 受話器を取る

■ 終わるには ➡ 取消 を押す

● 検索がすべて終わっていなくても「＊」が消える

こんなこともできます

■ **電話帳に登録する**

➡ 手順2で相手を選び、機能/修正 ＊ と押し、登録操作をする。（☞ 38ページの手順3へ）

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順2で相手を選び、キャッチ/クリアー ＊ と押す。

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留/着信メモリー キャッチ/クリアー ＊ と押す。

子機

1 保留/着信メモリー を押す

チャクシン　ケンサク

電話に出なかった件数
シンキ(＊)　2ケン
ケンサクハ　[▼▲]オス

2 ▼ を押す

● 押すごとに新しいデータから表示される

3 ■ 電話をかけるには ➡ 外線 を押す

■ 終わるには ➡ 切 を押す

● 検索がすべて終わっていなくても「＊」が消える

こんなこともできます

■ **電話帳に登録する**

➡ 手順2で相手を選び、登録 F1 を押し、登録操作をする。（☞ 40ページの手順3へ）

■ **選んだ相手だけを消す**

➡ 手順2で相手を選び、クリアー キャッチ ＊ と押す。

■ **着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留/着信メモリー クリアー/キャッチ ＊ と押す。

お知らせ

● 着信した日付・時刻は、親機・子機とも、親機に登録されている時刻によって記憶されます。
● 非通知、公衆電話、表示圏外の場合も着信メモリーに記憶されます。
「ヒョウジデキマセン」（子機は「ガイセン チャクシン」）の場合は、記憶されません。
● **「184」や「186」をつけてかけたいとき（親機のみ）**
1. 「184」または「186」をダイヤルし、留守（**ポーズ**）を押す
2. 保留/着信メモリー を押し、◁○▷ で相手を選び、受話器を取る

呼び出す電話を選んだり、迷惑電話を受けないようにする（指定呼出／迷惑電話着信拒否）

かけてきた相手によって、親機だけ呼び出したり、指定した子機だけ呼び出したりできます。
また、特定の相手からの電話を受けないようにもできます。

● 最大 30 件まで登録できます。

電話番号を入力して登録する

1 親機の 機能／修正 を押し、
\# 1 3 6 を押す

2 ◀○▶ で「アリ」を選び、
決定 を押す

```
シテイヨビ゛ダ゛シ=アリ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

3 相手の電話番号を入力し（20 ケタまで）、
決定 を押す

```
TEL01=098743
     [ケッテイ] オス
```

● まちがえたとき ➡ キャッチ／クリアー を押す

4 ◀○▶ を押して呼出先または「メイワク キョヒ」を選び、決定 を押す

● 続けて登録するとき ➡ もう一度手順３へ

5 取消 を押す

■ **修正・追加するには**
➡ 手順３で ◀○▶ を押して修正する番号や空き番号を選ぶ。

着信メモリーから登録する

1 親機の 保留／着信メモリー を押す

2 ◀○▶ で相手を選ぶ

3 機能／修正 を押す

4 \# を押す

```
デ゛ンワチョウ   =＊
シテイヨビ゛ダ゛シ=#
```

5 決定 を押す

```
TEL01=098765
     [ケッテイ] オス
```

6 左記の手順４からの操作をする

呼出先と動きについて

「オヤキ」：親機だけ呼び出す※

「コキ 1」：子機 1 だけ呼び出す※
（子機が２台以上のときは、台数に応じて子機２～６を選べます）

「メイワク キョヒ」：電話を受けない
➡ 呼出音は鳴りません。相手に「プープープー」と話し中の音が聞こえます。
（ISDN 回線でご利用の場合、ターミナルアダプターによっては、話し中の音にならないときもあります）

（※ 留守セットしているときは、用件を録音できます）

■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否をすべて解除するには**
➡「電話番号を入力して登録する」の手順２で「ナシ」を選ぶ。

■ **指定呼出／迷惑電話着信拒否を個別に解除するには**
➡「電話番号を入力して登録する」の手順３で ◀○▶ を押して相手の番号を表示させ、キャッチ／クリアー を押して番号を消す。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、指定呼出／迷惑電話着信拒否ははたらきません。

非通知の電話を受けないようにする（非通知着信拒否）

相手が非通知でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

1 親機の 機能/修正 を押し、
#184 を押す

2 で「ウケナイ」を選び、
決定 を押す

（☞ 56 ページ）

3 取消 を押す

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

> あなたの電話番号は通知されていません。
> 恐れ入りますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。

公衆電話を受けないようにする（公衆電話着信拒否）

公衆電話でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

1 親機の 機能/修正 を押し、
#186 を押す

2 で「ウケナイ」を選び、
決定 を押す

（☞ 56 ページ）

3 取消 を押す

相手が公衆電話でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを 2 回流したあと、電話が切れます。

> 公衆電話からはおつなぎできません。
> 恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。

■ 非通知着信拒否や公衆電話着信拒否を解除するには
➡ それぞれ、手順 2 で「ウケル」を選ぶ。

お知らせ

- 「ヒョウジケンガイ」、「ヒョウジデキマセン」（子機は「ガイセン チャクシン」）と表示されたときは、着信拒否できません。
- 相手が非通知や公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに親機のディスプレイに「ヒツウチ」や「コウシュウデンワ」と表示されます。親機では、表示中に電話に出て話すこともできます。
- 非通知や公衆電話でかかってきた電話も、着信メモリーに記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「ヒツウチ」や「コウシュウ デンワ」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。

非通知・公衆電話・表示圏外の電話を留守番電話で受ける

留守セットを解除している場合でも、非通知の電話・公衆電話・表示圏外の電話のときは留守番電話が応答し、用件を録音するように設定できます。

非通知の電話を設定する

1 親機の 機能/修正 を押し、
#184 を押す

2 で「ロクオン」を選び、
決定 を押す

ヒツウチ=ロクオン
[◀▶, ケッテイ] オス

ウケル ← ウケナイ（☞ 55 ページ）
ウケル → ロクオン → ウケナイ

（☞ 55 ページ）

3 取消 を押す

公衆電話を設定する

1 親機の 機能/修正 を押し、
#186 を押す

2 で「ロクオン」を選び、
決定 を押す

コウシュウ=ロクオン
[◀▶, ケッテイ] オス

ウケル ← ウケナイ（☞ 55 ページ）
ウケル → ロクオン → ウケナイ

3 取消 を押す

表示圏外の電話を設定する

海外や一部の携帯電話などからかかってきて、相手を表示できない電話を設定します。

1 親機の 機能/修正 を押し、
#187 を押す

2 で「ロクオン」を選び、
決定 を押す

3 取消 を押す

■ **設定を解除するには**
➡ それぞれ、手順 2 で「ウケル」を選ぶ。

お知らせ

● 呼出音が 1 回鳴ったあと、留守番電話が応答します。
親機は受話器を取る（子機は充電台から取る、または を押す）と、相手と話せます。

相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け）

電話帳に登録したグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外（表示できない相手）からの電話の呼出音を、それぞれ変えることができます。

● あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録してください。（☞ 38、40 ページ）

親　機

1 機能／修正 を押し、#135 を押す

2 で鳴り分けする相手を選び、決定 を押す

ナリワケ=グループ3
ミトウロク

グループ1 ← ヒョウシゲンガイ ← コウシュウデンワ
グループ2 → …グループ9 → ヒツウチ

3 で「ベル」または「メロディ」を選び、決定 を押す

ナリワケ=メロディ
[◀▶，ケッテイ] オス

トウロクシナイ → メロディ → ベル

4 **呼出音の番号を入力し**（ベル：1 ～ 5、メロディ：1 ～ 4）、決定 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

● **続けて登録するとき**
➡ もう一度手順 2 へ

5 取消 を押す

子　機

1 機能 F1 を押し、で「ナリワケ」を選ぶ

2 で鳴り分けする相手を選び、登録 F1 を押す

ナリワケ=グループ3
ミトウロク

3 で「ベル」または「メロディ」を選び、登録 F1 を押す

ナリワケ=メロディ
センタクハ [◀▶] オス

トウロクシナイ → メロディ → ベル

4 **呼出音の番号を入力し**（ベル：1 ～ 5、メロディ：1 ～ 4）、登録 F1 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

● **続けて登録するとき**
➡ もう一度手順 2 へ

5 切 を押す

■ **着信鳴り分けを解除するには**
➡ 手順 3 で「トウロクシナイ」を選ぶ。（58 ページ「呼出音（ベル／メロディ）を変える」で選んだ設定に戻る）

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分けははたらきません。

● 呼出音の種類は下記のとおりです。

種類	呼出音の番号		内　容
	（親機）	（子機）	
ベル	①～⑤	①～⑤	5 種類のベルがあります
メロディ	①	①	愛の挨拶
	②	②	花のワルツ
	③	③	カノン
	④	④	G 線上のアリア

呼出音（ベル／メロディ）を変える

外から電話がかかってきたときの呼出音を下記の中から選べます。（内線からの呼出音は、変更できません）
（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

種類	呼出音の番号		内　容
ベル	（親機）①～⑤	（子機）①～⑤	5 種類のベルがあります
メロディ	①	①	愛の挨拶
	②	②	花のワルツ
	③	③	カノン
	④	④	G 線上のアリア

親　機

1 を押し、 を押す

2 〔◀▶〕で「ベル」または「メロディ」を選び、〔決定〕を押す

```
ヨビダシ=メロディ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

3 呼出音の番号を入力し、 を押す

例）「メロディ」のとき

```
メロディ =2
[1-4, ケッテイ]オス
```

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

4 〔取消〕を押す

子　機

1 〔機能 F1〕を押し、〔▲▼◀▶〕で「ヨビダシオン」を選ぶ

```
ヨビダシオン
ベル1
```

2 〔登録 F1〕を押す

3 〔◀▶〕で「ベル」または「メロディ」を選び、〔登録 F1〕を押す

```
ヨビダシ=メロディ
センタクハ [◀▶] オス
```

4 呼出音の番号を入力し、〔登録 F1〕を押す

例）「メロディ」のとき

```
メロディ =2
センタクハ [1-4]オス
```

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

5 〔切〕を押す

音の大きさを変える（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

親　機

押すごとに**音が大きくなる**

押すごとに**音が小さくなる**

子　機

押すごとに**音が大きくなる**

押すごとに**音が小さくなる**

音量の種類	下記のときに変更できます	変更できる範囲	
		親　機	子　機
呼出音量	電話をかけていないとき	8 段階、呼出音「切」	3 段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3 段階	3 段階
スピーカー音量※	親機：モニター を押したときや留守番電話の再生中 子機：スピーカーホン を押したときや留守番電話の再生中	9 段階	2 段階

※親機で「レベル 0」に設定しても、いったん待受状態に戻ると「レベル 2」の音量になります。

呼出音を鳴らさないとき（呼出音「切」）

親　機	子　機
「ピピッ ピピッ」と鳴るまで 音量 **を押し続ける** 表示：ヨビダシ オンリョウ／ヨビダシオン［キリ］→ 8月　1日 14：00／ヨウケン　00 ケン　呼出音切 ■ **解除するには** ➡ 音量 を押す	**「ピピッ ピピッ」と鳴るまで** 音量 **を押し続ける** 表示：ヨビダシ オンリョウ／［キリ］→ コキ1／ヨビダシオン［キリ］ ■ **解除するには** ➡ 音量 を押す

● 親機・子機ともに、内線からの呼び出しは最小の呼出音量で鳴ります。

音質を変える（ボイスセレクト）

外線通話中のみ、ボイスセレクトボタンを押して受話音質を変えることができます。（3 段階）

親　機

ボイスセレクト — 押すごとに**下記の 3 段階で切り替わる**

設定	表示
標準（お買い上げ時の設定）	ボイスセレクト／ヒクイ－－██－－タカイ
高音を強調する	ボイスセレクト／ヒクイ－－－－██タカイ
低音を強調する	ボイスセレクト／ヒクイ██－－－－タカイ

子　機

— 押すごとに**下記の 3 段階で切り替わる**

設定	表示
標準（お買い上げ時の設定）	ボイスセレクト／ヒクイ－－██－－タカイ
高音を強調する	ボイスセレクト／ヒクイ－－－－██タカイ
低音を強調する	ボイスセレクト／ヒクイ██－－－－タカイ

お知らせ

● モニターでの通話（子機はスピーカーホンでの通話）、内線通話、ドアホン通話時は、変更できません。
● 一度設定すると、次に設定するまで変わりません。

固定電話発 携帯電話着 通話サービスを電話帳・ワンタッチダイヤルで使うには（選んでケータイ）

携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者識別番号※をつけてダイヤルすると、その事業者が設定する料金で通話できます。（2004 年 5 月現在）
（※事業者識別番号および料金、サービス内容については、固定電話の各事業者にお問い合わせください。）

事業者識別番号 ＋ **携帯電話番号**
「090 －××××－××××」または
「080 －△△△△－△△△△」

本機では、電話帳とワンタッチダイヤルに登録済みの携帯電話番号の前に、事業者識別番号を一括して挿入することができます。

登録済みの親機の電話帳とワンタッチダイヤルに、事業者識別番号を挿入する

1 機能/修正 を押し、 を押す

2 決定 を押す

```
エランテ゛ ケータイ
     [ケッテイ] オス
```

3 事業者識別番号を入力し（4 ～ 10 ケタ）、決定 を押す

```
カイシャNo=
     [ケッテイ] オス
```

4 ＊ を押す

➡ 事業者識別番号が挿入される

```
ヘンシュウ シマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

```
ヘンシュウ チュウ
```

⋮

5 取消 を押す

登録済みの子機の電話帳とワンタッチダイヤルに、事業者識別番号を挿入する

1 機能 F1 を押し、 で「エランデ ケータイ」を選ぶ

```
エランテ゛ ケータイ
```

2 登録 F1 を押す

3 事業者識別番号を入力し（4 ～ 10 ケタ）、登録 F1 を押す

```
カイシャ No?
```

4 ＊ を押す

➡ 事業者識別番号が挿入される

```
ヘンシュウ シマスカ?
 ハイ=＊ イイエ=#
```

↓

```
ヘンシュウ チュウ
```

⋮

5 切 を押す

■ **事業者識別番号を変更するとき**
➡ それぞれ、手順 3 で番号を変更する（前の番号が新しい番号に変わる。事業者識別番号を個別に変更した電話帳やワンタッチダイヤルは、新しい番号には変更されません。）

■ **事業者識別番号を消去するとき**
➡ それぞれ、手順 3 で番号を消去する

■ **電話帳やワンタッチダイヤルを追加登録するとき**
➡ 事業者識別番号は自動的には挿入されません。事業者識別番号を入れて登録する。
または、登録したあと、もう一度上記の手順 1 ～ 5 の操作をする。

お知らせ

- **IP 電話サービスに加入している場合** ➡ IP 電話の事業者にお問い合わせください。
- **電話をかけられないとき**
  ➡ 事業者識別番号のあとにポーズ（親機は 留守、子機は F2）を入力してください。
  入力してもかけられないときは、固定電話の各事業者にお問い合わせください。
- 「070」など、「090」「080」以外の携帯電話の番号には、事業者識別番号は追加されません。
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。

親機の機能を変える

つづく

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、［　］のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶ 取消

大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	日付・時刻	#001	現在の日付・時刻を設定する	63
	電話回線種別	#079	電話の回線の種類を選ぶ ［ジドウ］／プッシュ／ 20 ／ 10	63
呼出音とベル回数	呼出音	#054	親機の呼出音を選ぶ ベル　：［1］／ 2 ／ 3 ／ 4 ／ 5 メロディ： 1 ／ 2 ／ 3 ／ 4	58
	在宅応答	#112	外出先から留守セットできるようにするとき「アリ」を選び、電話に出るまで呼出音を鳴らし続けるとき「ナシ」を選ぶ アリ／［ナシ］ ●「アリ」に設定すると、約 15 回呼出音が鳴ったあと本機が自動的に応答する	—
	留守着信呼出音の回数	#121	留守時に応答メッセージを流すまでの、呼出音の回数を選ぶ 2 ／［4］／ 6 ／ 9 ／トールセーバー（☞ 48 ページ）	—
電話帳の設定	電話帳転送	#143	親機の電話帳の内容を子機に転送する （子機から親機への転送もできます ☞ 43 ページ）	42
	電話帳全消去	#144	親機の電話帳の内容をすべて消去する （手順：コード番号を押したあと 決定 ＊ と押す）	—
留守番電話の設定	暗証番号	#006	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	48
	用件録音時間	#030	1 件当たりの録音時間を選ぶ ［2 フン］／サイダイ／オウトウセンヨウ	63
	留守電リモート再生	#127	リモート操作のとき、用件を再生する回数を選ぶ クリカエシ／［1 カイ］	—
	用件転送	#142	録音された用件を外出先の電話に転送するか、しないかを選ぶ アリ（転送する）／［ナシ］（転送しない） ●「アリ」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	50
	自作応答録音	#147	自分の声で応答メッセージを録音する	47
	自作応答消去	#148	自分の声で録音した応答メッセージを消去する （固定応答メッセージに戻る）	47
	用件全消去	#163	用件（通話録音を含む）をすべて消去する	46
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	#133	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、「ジドウ」または「アリ」を選び、利用をやめるとき「ナシ」を選ぶ ［ジドウ］／アリ／ナシ	51
	キャッチホン・ディスプレイ	#137	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「アリ」を選び、利用をやめるとき「ナシ」を選ぶ アリ／［ナシ］	51
	着信鳴り分け	#135	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（1 ～ 9）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	57

親機の機能を変える

機能登録一覧表（設定のしかた）

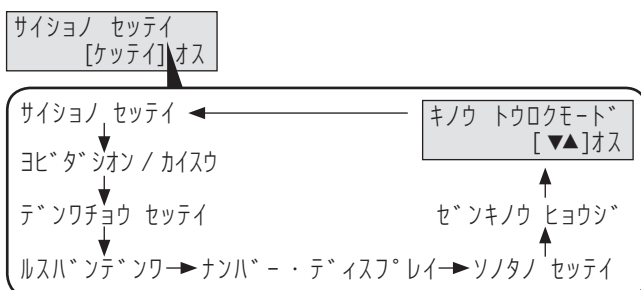
機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ で項目を選ぶ、または数字などを入力 ▶ ▶ 取消

大項目	機能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	非通知着信拒否／留守応答	#184	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けるか、受けないかを選ぶ ウケル／ロクオン（留守番電話で受けて用件を録音する）／ウケナイ	55 56
	公衆電話着信拒否／留守応答	#186	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選ぶ ウケル／ロクオン（留守番電話で受けて用件を録音する）／ウケナイ	55 56
	表示圏外留守応答	#187	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外（表示できない相手）の電話の受けかたを選ぶ ウケル／ロクオン（留守番電話で受けて用件を録音する）	56
	指定呼出／迷惑電話着信拒否	#136	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出先を変えたり、迷惑電話を受けないようにする アリ／ナシ	54
その他の設定	キー確認音	#058	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ アリ（出す）／ナシ（出さない）	—
	TA／スプリッタ	#172	ADSL や ISDN 回線に接続するとき「オン」を選び、接続をやめるとき「オフ」を選ぶ オン／オフ ●「オン」に設定すると、電話の声がやや小さくなります	—
	ドアホン設定	#160	ジドウ／ナシ ●ドアホンを使わなくなったときは「ナシ」を選ぶ	68
	ドアホンワープ	#162	外出先でドアホンを受けるか、受けないかを選ぶ ナシ／ルス／アリ ●「ルス」または「アリ」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	69
	選んでケータイ	#198	固定電話発 携帯電話着 通話サービスを使うとき、電話帳やワンタッチダイヤルに事業者識別番号を挿入する	60
	子機減設／増設	#123	別売の子機を親機に登録したり、登録を解除したりする	65
	出荷時へ戻す（初期化）	#111	親機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、親機のメモリーに記憶した情報をすべて消去する	15
すべての機能を表示	1. 機能/修正 を押す 2. 右記の表示になるまで ◁▷ を押し、決定 を押す 3. ◁○▷ を押す ➡ 61、62 ページのすべての機能を表示する		ｾﾞﾝｷﾉｳ ﾋｮｳｼﾞ [ｹｯﾃｲ] ｵｽ	

ディスプレイを見ながら機能を探して選ぶこともできます

1. 機能/修正 を押し、◁▷ で機能の大項目を選ぶ
2. 決定 を押す
3. ◁○▷ で変更・登録する機能を選ぶ
4. ◁○▷、決定 などを押して変更・登録する
5. 終わったら、取消 を押す

ｻｲｼｮﾉ ｾｯﾃｲ
[ｹｯﾃｲ] ｵｽ

ｻｲｼｮﾉ ｾｯﾃｲ ← ｷﾉｳ ﾄｳﾛｸﾓｰﾄﾞ [▼▲]ｵｽ
↓
ﾖﾋﾞﾀﾞｼｵﾝ / ｶｲｽｳ
↓
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ｾｯﾃｲ
↓
ﾙｽﾊﾞﾝﾃﾞﾝﾜ → ﾅﾝﾊﾞｰ・ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ → ｿﾉﾀﾉ ｾｯﾃｲ → ｾﾞﾝｷﾉｳ ﾋｮｳｼﾞ → ｷﾉｳ ﾄｳﾛｸﾓｰﾄﾞ

日付・時刻を合わせる

あらかじめ設定されていますが、ずれているときは合わせてください。
（1ヵ月に約60秒ずれることがあります）

1 機能/修正 を押し、# 0 0 1 を押す

2 **年・月・日・時刻**（24時間式）**を入力する**

```
2004年10月01日
15:45
```

例）2004年10月1日15時45分
2004 10 01 15 45 と押す

● **まちがえたとき**
➡ でカーソルを合わせ、入れ直す

3 決定 **を押す**

4 取消 **を押す**

手動で電話の回線種別を設定する

回線種別を自動設定できないときは、プッシュ回線か、ダイヤル回線かを手動で設定してください。

1 機能/修正 を押し、# 0 7 9 を押す

2 **で回線種別を選び、**
決定 **を押す**

```
カイセン=プッシュ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

「プッシュ」：プッシュ回線
「20」：ダイヤル回線 速度20 pps
「10」：ダイヤル回線 速度10 pps
「ジドウ」：自動設定（お買い上げ時の設定）

3 **「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは** 取消 **を押す**

●「ジドウ」を選んだときは、自動設定を開始する

回線種別がわからないとき

「プッシュ」で登録する
↓ 電話がかからないとき
「20」で登録する
↓ 電話がかからないとき
「10」で登録する
↓ 電話がかからないとき
NTT窓口（☎116）にお問い合わせください

用件録音時間を変える

1件の録音時間を選べます。
（お買い上げ時の設定：2フン）

1 機能/修正 を押し、# 0 3 0 を押す

2 **で選び、**
決定 **を押す**

```
ロクオン=サイダイ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

「2フン」：最大約2分まで録音できる
「サイダイ」：メモリーがいっぱいになるまで録音できる
「オウトウセンヨウ」：（☞ 下記「応答専用について」）

3 取消 **を押す**

応答専用について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

■ **自作応答メッセージを録音しないとき**
➡ 下記の固定応答メッセージが流れます。

> ただいま留守にしております。
> 恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

■ **自作応答メッセージを録音するとき**
➡ 録音したメッセージが流れます。
下記のような応答専用メッセージを録音してください。（☞ 47ページ）
（例）

> ただいま外出しております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お知らせ

●「サイダイ」に設定したときの録音可能時間は、約12分です。（録音に無音状態が含まれると、長くなります）ただし、メモリー内に以下のデータがあると短くなります。
・通話録音や用件録音（☞ 27、44ページ）

子機の機能を変える

使いかたに合わせて、下記の機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、□ のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

  で機能を選ぶ で項目を選ぶ、または 、文字入力など

機　能	変更・登録できる内容	参照ページ
子機の名前	子機に名前を付ける	下記
クイック通話	充電台から子機を取るだけで、電話をかけるようにするとき「アリ」を選び、外線 を押してからかけるようにするとき「ナシ」を選ぶ　アリ／[ナシ]	—
オフフック応答	充電台から子機を取るだけで、電話を受けるようにするとき「アリ」を選び、外線 や 内線 を押してから受けるようにするとき「ナシ」を選ぶ　[アリ]／ナシ	—
呼出音	子機の呼出音を選ぶ ベル：[1]／２／３／４／５　メロディ：１／２／３／４	58
キー確認音	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ [アリ]（出す）／ナシ（出さない）	—
エニーキーアンサー	切、◇ 以外のどのキーを押しても電話を受けるようにするとき「アリ」を選び、外線 または スピーカーホン （内線呼出時は 内線）を押してから受けるようにするとき「ナシ」を選ぶ　[アリ]／ナシ	—
着信鳴り分け	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（１～９）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	57
電話帳転送	子機の電話帳の内容を親機に転送する （親機から子機への転送もできます ☞ 42 ページ）	43
電話帳消去	子機の電話帳の内容をすべて消去する （手順：◇ で機能を選んだあと 登録 F1 ＊ と押す）	—
選んでケータイ	固定電話発 携帯電話着 通話サービスを使うとき、電話帳やワンタッチダイヤルに事業者識別番号を挿入する	60
子機増設	別売の子機を親機に登録する	65
出荷時へ戻す（初期化）	子機を廃棄・譲渡・返却するときなどに、子機のメモリーに記憶した情報をすべて消去する	15

子機に名前を付ける

あなたの好きな名前を子機に登録できます。　（例） コキ1：メグミ

1 機能 F1 を押し、◇ で「コキノ ナマエ」を選ぶ

コキノ　ナマエ
ミトウロク

2 登録 F1 を押す

3 名前を入力し（8 文字まで）、登録 F1 を押す

ナマエ?　[カナ]
メグミ

● 文字入力のしかた（☞ 36 ページ）

● まちがえたとき ➡ クリアー キャッチ を押す

4 切 を押す

子機を増やす（増設・減設）

下記の別売の子機を増やせます。（別売品 ☞ 裏表紙「増設子機」、2004 年 5 月現在）

品番：KX-FKN520-S※　　（※付属の子機と同じ性能、仕様です）

- VE - GP02DL （付属の子機が 1 台）の場合……………あと **5 台**増やせます。
  VE - GP02DW（付属の子機が 2 台）の場合……………あと **4 台**増やせます。
- **子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。**
  下記の操作で増設できますが、詳しくは増設子機に添付の「取扱説明書」をよくお読みください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、下記の「登録を解除する（減設）」を行ってください。

親機に登録する（増設）

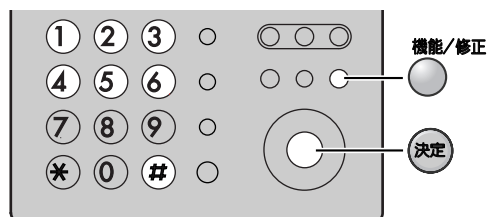
親機の操作に続けて、2 分以内で子機を操作してください。

親　機

1 機能/修正 を押し、#123 を押す

2 決定 を押し、2 を押す

3 増設する内線番号（2 ～ 6）を押す

- 2 台目の子機のときは 2 を押す
- 3 台目の子機のときは 3 を押す

　⋮

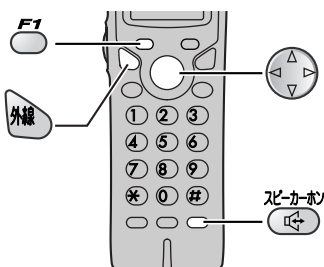
- 6 台目の子機のときは 6 を押す

子　機

4 機能 F1 を押し、 で「コキ ゾウセツ」を選ぶ

コキ ゾ゛ウセツ

5 登録 F1 を押す

➡ 外線 点灯、スピーカーホン 点灯

6 登録 F1 を押す

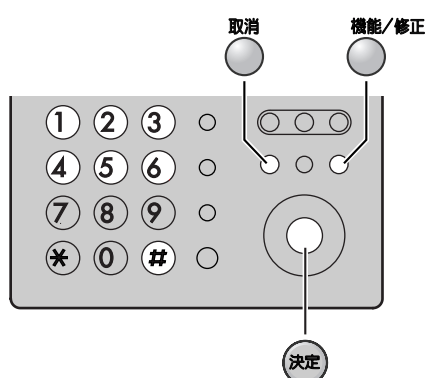
登録を解除する（減設）

親　機

1 機能/修正 を押し、#123 を押す

2 決定 を押し、1 を押す

3 減設する内線番号（1 ～ 6）を押す

4 取消 を押す

お願い

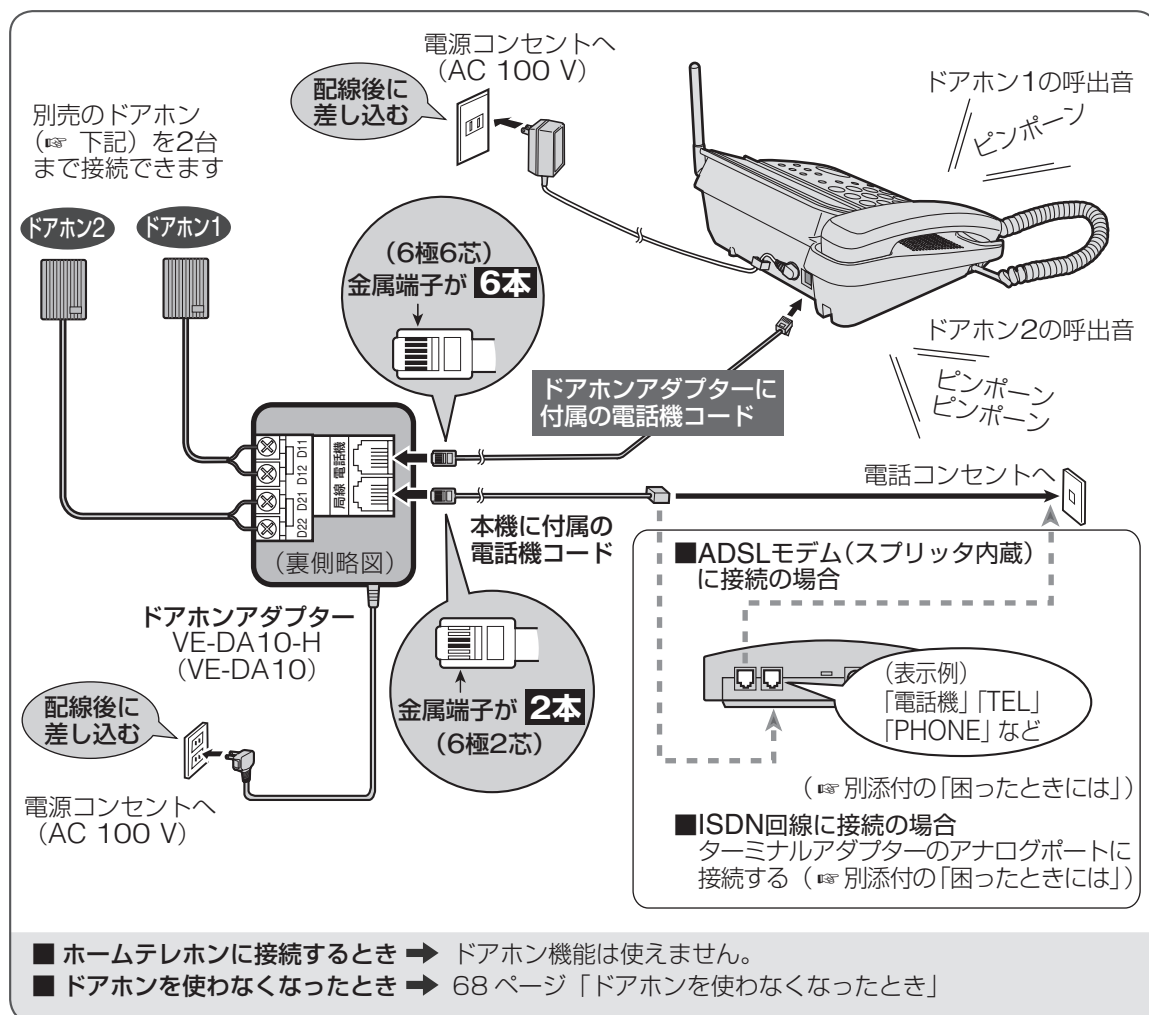
- **登録を解除（減設）した子機は、電池パックを外してください。**
  （誤動作の原因になります）

ドアホンを接続するとき

別売のドアホンアダプター「VE-DA10-H（VE-DA10）」が必要です。

- ドアホン取付工事と接続方法については、ドアホンアダプターの説明書をお読みください。
- **ドアホンの接続が終わったら、ドアホンを押して、親機または子機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。**（接続後、一度もドアホンを押していない場合は、そのドアホンに呼びかけることができません）

■ **ホームテレホンに接続するとき** ➡ ドアホン機能は使えません。

■ **ドアホンを使わなくなったとき** ➡ 68 ページ「ドアホンを使わなくなったとき」

本機には以下の当社指定のドアホン・テレビドアホンを接続してください（2004 年 5 月現在）

■ **当社製ドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品です）

VB-3363 ★	VB-3364 ★	VB-3365 ★	VB-3366 ★	VF-521 ★	VF-522 ★
VF-523D ★	VF-523DA ★	VF-523U ★	VL-568 ★	VL-568D ★	VL-568DA ★
VL-568G ★	VL-568K ★	VL-586P ★	VL-582 ★	VL-582A ★	VL-583 ★
VL-584D ★	VL-585D ★	VL-594 ★	VL-568KA	VL-568R	VL-568S
VL-568U	VL-580D	VL-581D	VL-592	VL-593	VL-594A

■ **当社製テレビドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品です）

VL-V140KP-T ★	VL-V140K-H ★	VL-V150KP-T ★	VL-V150X-T ★
VL-V160X-T ★	VL-V160KP-T ★	VL-V161AKP-K	VL-V161X-T ★
VL-V161KP-T ★	VL-V180KP-K	VL-V163KP-K	VL-V163X-K
VL-V186KP-K	VL-V186X-K		

■ **松下寿電子工業（株）製テレビドアホン**

HA-S61BK-T

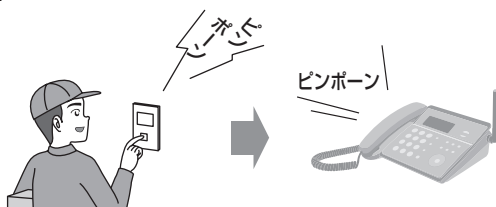
ドアホンの相手と通話する

つづく»»

ドアホン接続後は、ドアホンアダプターの説明書ではなく本書に従ってお使いください。

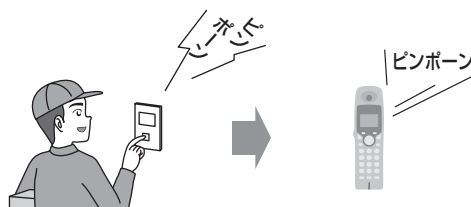
来客があると

親　機

1 呼出音が鳴る

2 受話器を取り、来客と話す

3 終わったら、受話器を戻す

子　機

1 呼出音が鳴る

2 充電台から子機を取り、来客と話す
（または 内線 を押す）

3 終わったら、 切 を押す

■ **本機からドアホンに呼びかけたいとき**
あらかじめ、ドアホン１の内線番号は「8」、ドアホン２の内線番号は「9」に設定されています。

➡ **親機で呼びかけるには**
1. 受話器を取り、内線／文字切替 を押す
2. ドアホンの内線番号（8 または 9）を押し、呼びかける

➡ **子機で呼びかけるには**
1. 内線 を押す
2. ドアホンの内線番号（8 または 9）を押し、呼びかける

■ **ドアホン通話中に外から電話がかかってきたとき（呼出音が聞こえたとき）**

➡ **親機で話すには**
1. 受話器を戻す
（ドアホンとの通話が切れる）
2. 受話器を取る（外の相手と話せる）

➡ **子機で話すには**
1. 切 を押す
（ドアホンとの通話が切れる）
2. 外線 を押す（外の相手と話せる）

お知らせ

- ドアホンの相手との通話では、子機のスピーカーホンは使えません。
- ドアホン使用中は、外線通話や内線通話などはできません。
- ドアホンと親機・子機間の３者通話はできません。
- ドアホンと親機との通話は、子機にはまわせません。
- ドアホンと子機との通話は、親機や別の子機にはまわせません。
- 留守セットしていても、来客者の声は録音できません。

»»つづき

ドアホンの相手と通話する

通話中にドアホンが鳴ったら

内線通話や子機間通話は終わらせて、ドアホンに出てください。
外線通話中は、外線を保留してドアホンに出ることもできます。

親　機

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、受話器を戻す
➡ 通話が切れる

3 受話器を取り、来客と話す

子　機

1 通話中に呼出音が鳴る

2 通話を終わらせ、［切］を押す
➡ 通話が切れる

3 ［内線］を押し、来客と話す

■ 外線通話を保留したままドアホンと話すとき

➡ 親機で話すには
1. 呼出音が鳴ったら、［内線／文字切替］を押す
（来客と話せる）
2. 外線通話に戻るには［内線／文字切替］を押す

➡ 子機で話すには
1. 呼出音が鳴ったら、［内線］を押す
（来客と話せる）
2. 外線通話に戻るには［外線］を押す

お知らせ

● ドアホンと親機・子機間の 3 者通話はできません。

ドアホンを使わなくなったとき

1 ［機能／修正］を押し、［#］［1］［6］［0］を押す

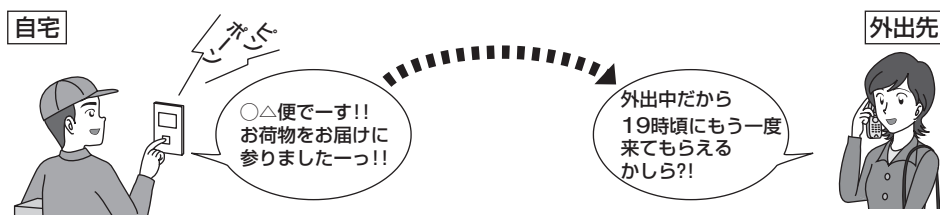
2 ［◀○▶］で「ナシ」を選び、［決定］を押す

```
ト゛アホン=ナシ
 [◀▶, ケッテイ] オス
```

3 ［取消］を押す

外出先でドアホンを受ける（ドアホンワープ）

ドアホンからの呼び出しを、外出先の電話や携帯電話・PHS などトーン信号の出せる電話機に転送できます。

● 電話回線がプッシュ回線の場合、約 15 秒後に転送され、通話できます。
（ダイヤル回線は転送に時間がかかるため、お勧めできません）

転送先の電話番号を登録する

1 機能／修正 を押し、 # 1 6 2 を押す

2 ◀○▶ で「ルス」または「アリ」を選び、

決定 を押す

ﾄﾞｱﾎﾝﾜｰﾌﾟ=ﾙｽ
[◀▶, ｹｯﾃｲ] ｵｽ

「ナシ」：転送しない
「ルス」：留守セットしているときだけ転送する
「アリ」：すべて転送する

3 転送先の電話番号を入力し（24 ケタまで）、

決定 を押す

ﾜｰﾌﾟｻｷ=09876
[ｹｯﾃｲ] ｵｽ

● まちがえたとき ➡ キャッチ／クリアー を押す

4 取消 を押す

■ ドアホンワープを解除するには
➡ 手順 2 で「ナシ」を選ぶ。

■ 転送先の電話番号を変更するには
➡ 手順 3 で キャッチ／クリアー を押し、電話番号を入れ直す。

転送先でドアホンを受けるには

1 ドアホンから呼び出しがあると、登録された電話番号に本機から電話がかかる

● 約 50 秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらはドアホンワープです。#を 2 回押してください。

● 自宅で親機や子機がドアホンに応答すると、「お家の方が応答しました。電話を切ります」とメッセージが流れ、電話が切れる

3 # # と押し、来客と話す

● 最大約 10 分まで話せる

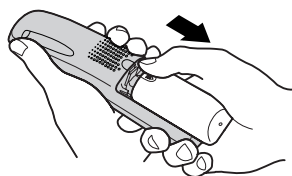
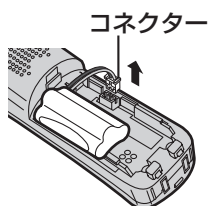
4 終わったら、＊ # と押して電話を切る

お知らせ

● ドアホンワープをすると、転送するたびに転送先までの通話料金がかかります。
● 転送先の電話番号に、フリーダイヤルは使用できません。（転送先から操作することはできません）
● ISDN 回線に接続するとき
➡ 接続するターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するアナログポートをご使用ください。
（ドアホンとの通話ができないためです。ターミナルアダプターの設定は各メーカーにお問い合わせください）
● ドアホンと転送先で通話中にキャッチホンが入ると、ドアホンからキャッチホンの呼出音が聞こえます。
● 親機・子機で通話中や、親機使用中は、ドアホンワープできません。

子機の電池パックを交換するとき

電池パックは消耗品です。
約 10 時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 電池カバーを開ける

2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れて充電する
（☞ 7 ページの手順 2 ～ 3）

➡ 何も表示されなかったり、▭ だけが表示されます。
（数分間、充電台に置いたままにすると、「ジュウデンチュウ」が表示されます）

お願い

● 必ず指定の電池パック（別売品／品番：**KX-FAN50**、仕様：ニッケル水素電池、DC 3.6 V、600 mAh）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

Ni-MH

● この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。

● ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

● 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。

● リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
- ・製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- ・（社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センターおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

（社）電池工業会ホームページ
http://www.baj.or.jp/

● リサイクル時のお願い
- ・電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
- ・ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- ・電池パックを分解しないでください。

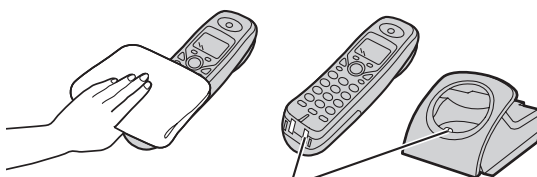
お手入れ

お手入れするときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

親　機

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふく

子機・充電台

乾いた布でからぶきする

充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

（充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります）

お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

停電のとき

停電のときや親機の AC アダプターが外れたときは、利用できる機能が下記のように制限されます。

親　機	**受話器を取って「外に電話をかける・受ける」ができます。（キャッチホン切替はできません）その他の機能は使えません。** ● 呼出音量が「切」の状態でも、電話がかかると停電用呼出音が鳴ります。 ● **ナンバー・ディスプレイサービスを契約している場合** ①ナンバー・ディスプレイサービスは利用できません。 ②電話がかかってくると、短い呼出音が約 6 秒間鳴り続けます。このときは電話に出られません。（出ると電話が切れます） 呼出音が変わってから受話器を取ってください。
子　機	**電話機能は使えません。** ● 通話中に停電すると通話は切れます。

■ **留守番電話の用件再生中や、外線リモート操作中に停電したとき**

➡ 再生は停止します。外線リモート操作の場合、電話が切れます。

■ **電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音の内容・各種設定について**

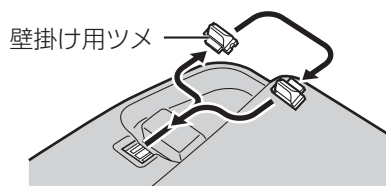
- 停電復旧後も保持されます。
- **重要な内容は必ずメモに取るなどして保管しておいてください。**
  記憶内容が変化、消失したことによる損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者などが本機の取り扱いを誤ったとき、本機のメモリーなどが静電気ノイズの影響を受けたとき、故障修理などのとき、誤動作や子機の電池切れなどの外部要因により、まれに記憶内容が変化、消失することがありますので、お気を付けください。

親機や子機を壁掛けするとき

付属の木ねじ・ワッシャーで親機や子機を壁掛けできます。
木ねじがしっかり固定できる壁（柱）に取り付けてください。

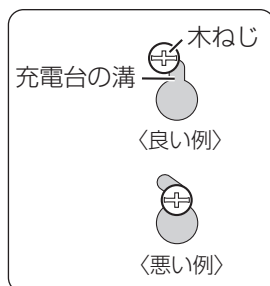
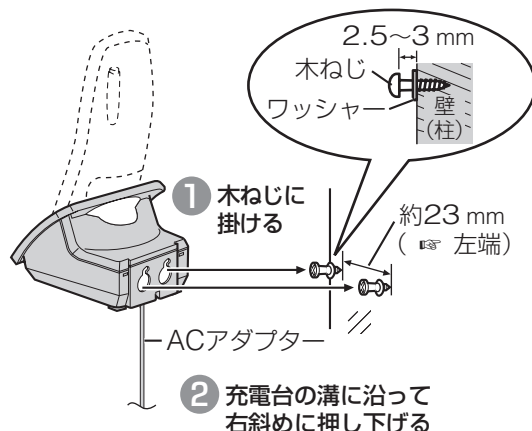
- 親機の場合、別売の「壁掛けアダプター」（☞ 裏表紙）を使うと、壁掛け後のボタン操作がよりしやすくなります。
  取り付けかたは、別売品に付属の説明書をご覧ください。

親　　機

1 壁掛け用ツメをはずし、上下逆にして差し込む

2 付属の木ねじ・ワッシャーを壁（柱）に取り付け、親機を引っ掛ける

- アンテナや受話器、受話器コードの長さなどを考慮し、上部ワッシャーから 160 mm、下部ワッシャーから約 200 mm のスペースをそれぞれ確保しておいてください。

充電台（子機）

1 付属の木ねじ・ワッシャーを壁（柱）に取り付け、充電台を引っ掛ける

お願い

- **石膏ボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など強度の弱い壁には取り付けないでください。**
  （落下して、けがの原因になることがあります）

親機の壁掛穴位置　約 83.5 mm

充電台の壁掛穴位置　約 23 mm

仕様

親　機

項目	仕様
電源	AC アダプター (品番：ADA007AEL) AC100 V (50 Hz/60 Hz) (DC11 V) (350 mA)
消費電力	待機時　約 2.1 W 最大時　約 3 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 83 × 222 × 191 mm （突起部除く）
質量	約 750 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） 新電電（NCC）回線
直流抵抗値	279 Ω
留守番電話	応答メッセージ： デジタル録音方式 オリジナル（約 16 秒）、固定内蔵 留守番録音： デジタル録音方式 合計録音時間： 最大約 12 分※1

子　機

項目	仕様
電源	専用ニッケル・水素蓄電池 （専用ニッケル水素電池） （品番：KX-FAN50） （DC 3.6 V）（600 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 161 × 47 × 39 mm
質量	約 140 g (電池パック含む)
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
形式	小電力タイプ
使用時間	連続通話時間：約 7 時間※2 待受時間：約 180 時間※2
充電時間	約 10 時間
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

子機用充電台

項目	仕様
電源	AC アダプター （品番：PFAP1009） AC100 V (50 Hz/60 Hz) （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力	待機時　約 0.6 W 充電時　約 1.5 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 64 × 80 × 90 mm
質量	約 80 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %

※ 1 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※ 2 10 時間以上充電した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このコードレス電話機の補修用性能部品を、製造打ち切り後５年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

別添付の「困ったときには」に従ってご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	コードレス電話機
品　番	VE-GP02DL VE-GP02DW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187

FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北 海 道 地 区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首 都 圏 地 区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中 部 地 区

地域	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近 畿 地 区

地域	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中 国 地 区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四 国 地 区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九 州 地 区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

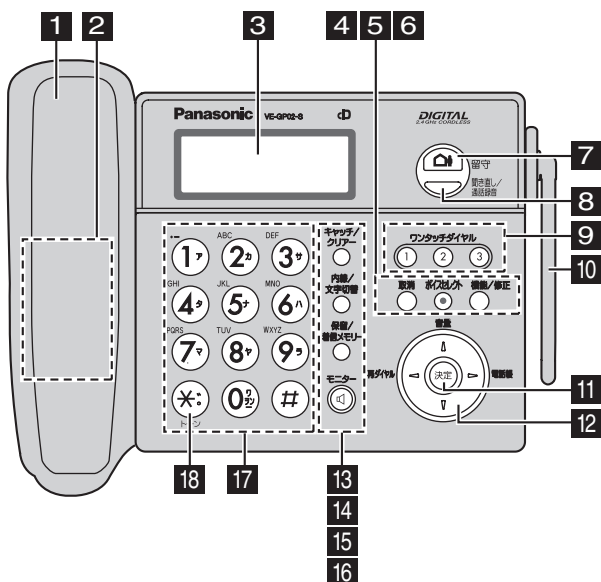
地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104

Quick Reference Guide

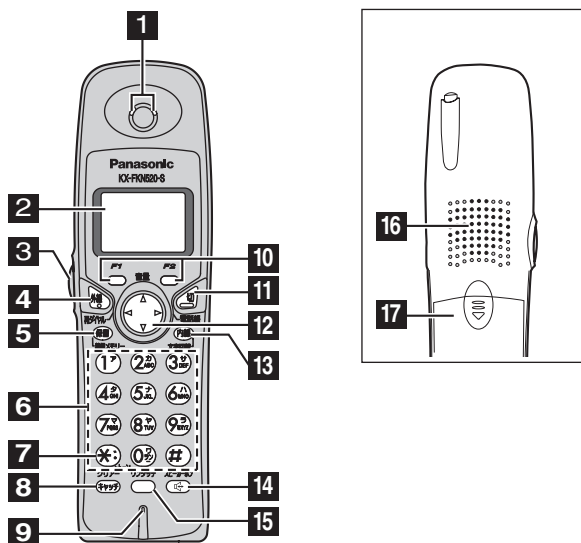
Parts Descriptions

VE-GP02 Base Unit

1 Handset
2 Speaker
3 Liquid crystal display
4 Cancel button
5 Voice select button
6 Function/Edit button
7 Auto Answer button & indicator
8 Playback/Call Record button
9 One-touch Dial buttons
10 Antenna
11 Set button
12 Redial button (再ダイヤル)

Phone book button (電話帳)

Volume control button (音量)
13 Flash/Clear button
14 Intercom/Text entry mode button
15 Hold/Caller ID button
16 Monitor button
17 Numeral/Character buttons
18 Tone button (to switch to DTMF tone)

KX-FKN520 Personal Phone

Backside View

1 Earpiece
2 Liquid crystal display
3 Voice select button
4 Talk button & indicator
5 Hold/Caller ID button
6 Numeral/Character buttons
7 Tone button (to switch to DTMF tone)
8 Flash/Clear button
9 Microphone
10 Multi-operation buttons
11 Off button
12 Redial button (再ダイヤル)

Phone book button (電話帳)

Volume control button (音量)
13 Intercom/Text entry mode button
14 Speakerphone button & indicator
15 One-touch Dial button
16 Speaker
17 Battery cover

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

Basic Operations

- The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

Base unit (VE-GP02)

■ To make a call
Lift the handset. ➡ Dial.

■ To receive a call
When the phone rings... ➡ Lift the handset.

■ To place the current call on hold
Press 保留/着信メモリー (15) during a call.

(You can place the handset on the base unit.)

■ To retrieve the held call
- If you have returned the handset on the base unit, lift the handset.
- If you have not returned the handset on the base unit, press 保留/着信メモリー again.

■ To transfer the held call to the personal phone
Press 内線/文字切替 (14) during a call. (➡ When you use multiple personal phones, press 1 - 6 (Intercom No.).) ➡ Place the handset on the base unit when the other party answers.

■ To use TAM (Telephone Answering Machine)
When you leave home, press 留守 (7) to turn on the indicator.

(To deactivate, press 留守 again to turn off the indicator.)

➡ When receiving a call while TAM is activated, it answers the call automatically in Japanese, and records the incoming messages.

Then, the 留守 indicator starts flashing.

➡ When you return home, press 留守 to play back the messages.

The 留守 indicator turns off and the answering mode is deactivated.

After playing back the messages, press ✱ to erase the messages or press # to keep the messages.

To play back the message while TAM is deactivated, press 聞き直し/通話録音 (8).

*Up to 50 messages can be recorded for approx. 12 minutes in total.

■ To hear recorded messages while away from home (Remote control)
Preparation before you leave home

Store a remote control number.

With the handset placed on the base unit, press 機能/修正 # 0 0 6. ➡ Enter the desired 4-digit number. ➡ Press 決定, then press 取消.

When you leave home, press 留守 to turn on the indicator.

To hear messages

Dial your home phone number. ➡ While the outgoing message is played back...

➡ Enter your remote control number.

➡ Announcement ➡ Press 2. ➡ You will hear recorded messages if any.

NOTE
- This operation can be made only from telephones which can send DTMF signals.

Personal phone (KX-FKN520)

■ To make a call
Lift the personal phone from the charger and press 外線 (4). ➡ Dial.......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切 (11).

■ To receive a call
When the phone rings... ➡ Lift the personal phone from the charger or press 外線. ➡ Talk......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ To make a call using the speakerphone (Hands-free talk)
Press スピーカーホン (14). ➡ Dial. ➡ Talk to the microphone......To end the call, place the personal phone on the charger or press 切.

■ To receive a call with the speakerphone (Hands-free talk)
When the phone rings... ➡ Press スピーカーホン.

➡ Talk to the microphone.....To end the call, press 切.

■ To place the current call on hold
Press 保留 (5) during a call.

■ To retrieve the held call
Press 外線 or 保留.

■ To transfer the held call to the base unit
Press 内線 (13) during a call. (➡ When you use multiple personal phones, press 0.)

➡ Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

■ To transfer the held call to another personal phone
Press 内線 during a call. ➡ Press 1 - 6 (Intercom No.). ➡ Place the personal phone on the charger, or press 切 when the other party answers.

さくいん

「別冊」と記載されているものは、別添付の「困ったときには」をご覧ください。

A～Z 行

あ 行

か 行

さ 行

た 行

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

わ　行

別売品（ご注文は、販売店にお申し付けください）

価格は 2004 年 5 月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格
増設子機	KX-FKN520-S（シルバー）※	18,900 円（税抜 18,000 円）
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス（株）扱い	KX-FAN50	2,310 円（税抜　2,200 円）
壁掛けアダプター	VE-U081	1,050 円（税抜　1,000 円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500 円（税抜 10,000 円）

※付属の子機と同じ性能、仕様です。

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のコードレス電話機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- AC アダプターが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず**販売店に点検**をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品　　番	VE-GP02DL VE-GP02DW
販　売　店　名	☎（　　）　　―	お　客　様 ご相談窓口	☎（　　）　　―

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー
〒 223-8639　横浜市港北区綱島東四丁目 3 番 1 号

PFQX2032ZA　FC0404TU0